

令和5年度  
工事番号 第52号

# ひばり野公園クレイテニスコート改修工事

## 設 計 図 面

令和5年8月

公開用

五 町  
株 技 研  
有 限 公 司

# 図 面 目 録

図面番号	図 面 名	図面枚数	縮尺(A1)	図面番号	図 面 名	図面枚数	縮尺(A1)
○土木				○機械			
C-1	計画平面図	1	1:250	M-1	給水設備平面図（撤去）	1	1:250
C-2	割付平面図	1	1:250				
C-3	造成平面図	1	1:250	○電気			
C-4	施設平面図	1	1:250	E-1	特記仕様書	1	-
C-5	植栽平面図	1	1:250	E-2	電気設備平面図	1	1:200
C-6	雨水排水平面図	1	1:250	E-3	電気設備詳細図	1	1:20
C-7	暗渠排水詳細図	1	1:150				
C-8	撤去平面図	1	1:250				
C-9	仮設平面図	1	1:250				
C-10	縦断図	1	V=1:100 H=1:250				
C-11	横断図	1	1:100				
C-12	舗装断面図	1	図示				
C-13	コンクリート目地割詳細図	1	1:100				
C-14	コンクリート打設詳細図	1	1:10				
C-15	施設構造図	1	図示				
C-16	ネットフェンス・門扉構造図	1	図示				
C-17～18	階段構造図(1)～(2)	2	1:20				
C-19	袖壁構造図	1	1:30				
C-20～22	スタンド席改修図(1)～(3)	3	図示				
C-23	スタンド席前面詳細図	1	図示				
C-24	排水施設構造図	1	図示				
C-25～26	雨水排水縦断図(1)～(2)	2	V=1:100 H=1:250				
C-27～28	撤去構造図(1)～(2)	2	図示				
合 計						32	枚



令和5年度		クレイニースコート改修工事	
工事番号	第 52 号		
路線名	ひばり野公園		
施設箇所	五戸町大字豊間内字蔵平 地内		
割付平面図	縮尺	S=1:250 (A1) S=1:500 (A3)	
図面番号	葉中		
五 戸 町			
青 森 県			

割付平面図 S=1:250 (A1)  
S=1:500 (A3)

S=1 : 500 (A3)

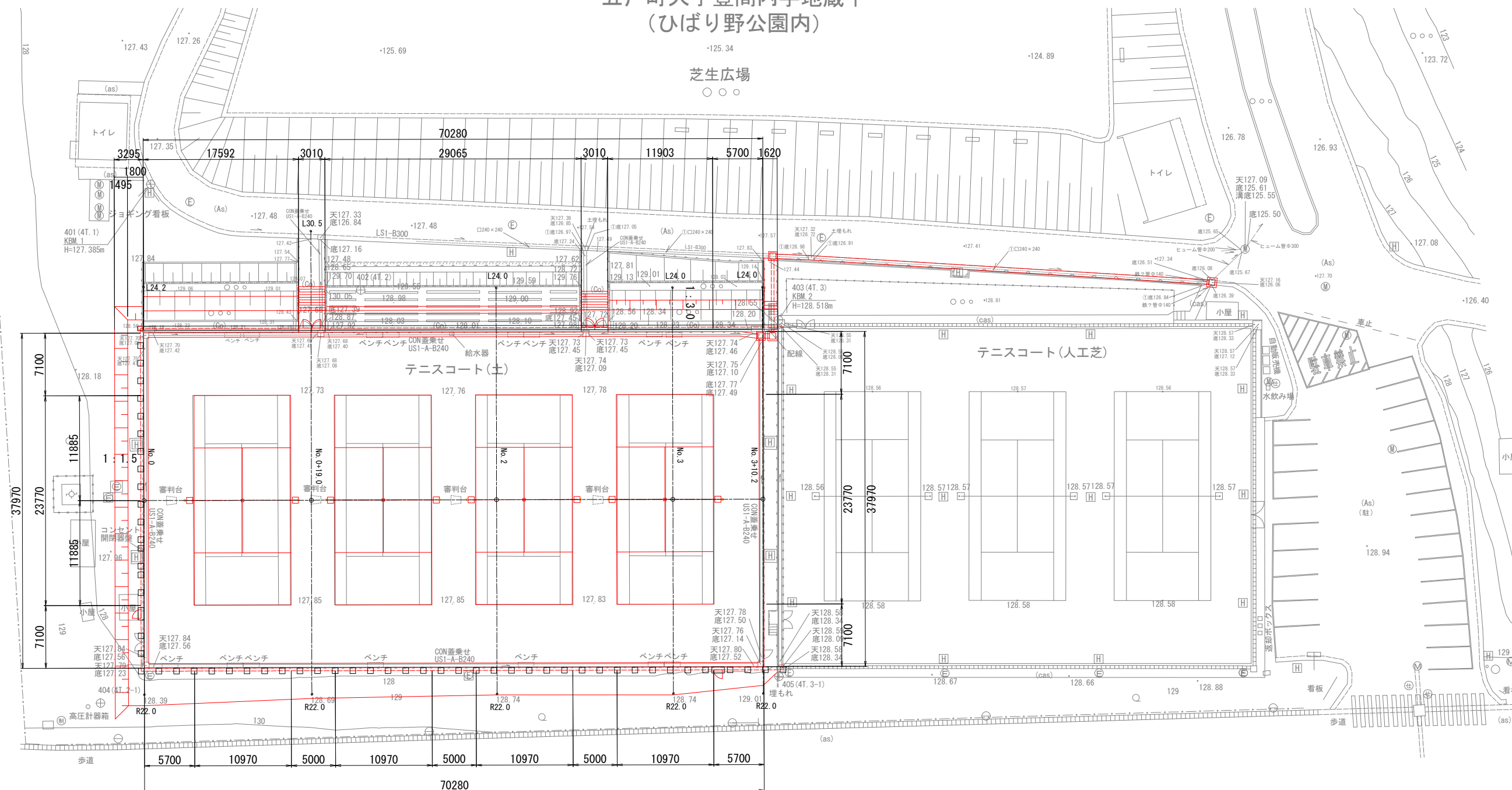
---



C-2

五戸町大字豊間内字地藏平  
(ひばり野公園内)

芝生広場



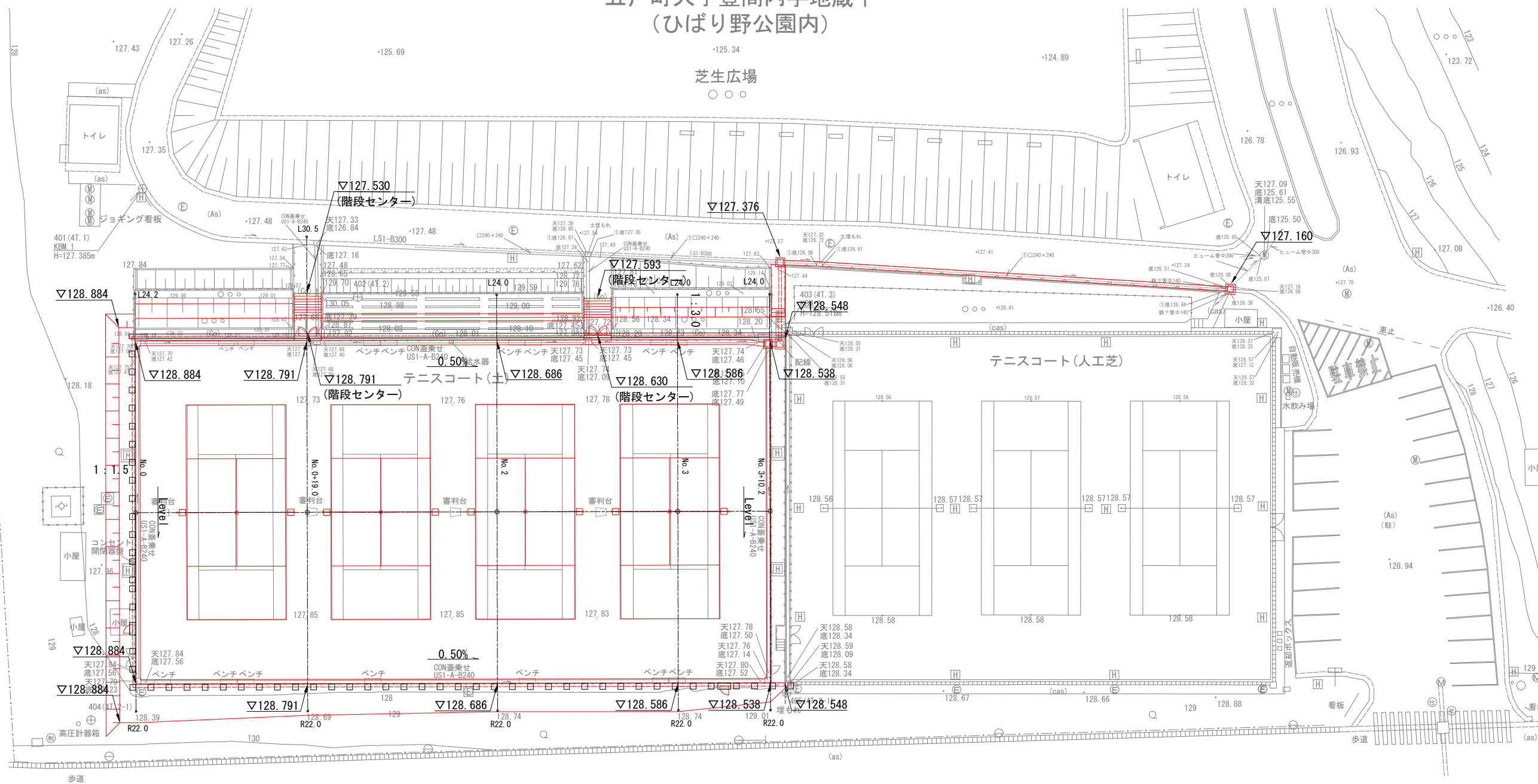
令和5年度		ｸｴｲﾅｰｽﾎｯﾄ改修工事	
工事番号		第 52 号	
路線 川 名	ひばり野公園		
施設 工 所	五戸町大字豊間字地藏平 地内		
造成平面図		縮尺	S=1:250 (A1) S=1:500 (A3)
図面番号	業中		
五 戸 町			
青 森 県			

C-3

造成平面図 S=1:250 (A1)  
S=1:500 (A3)



五戸町大字豊間内字地藏平  
(ひばり野公園内)





令和5年度		クレイコースト改修工事	
工事番号		第 52 号	
路線名		ひばり野公園	
施工箇所		五戸町大字豊間内字地蔵平 地内	
施設平面図		縮尺 S=1:250 (A1) S=1:500 (A3)	
図面番号		葉中	
五 戸 町			
青 森 県			

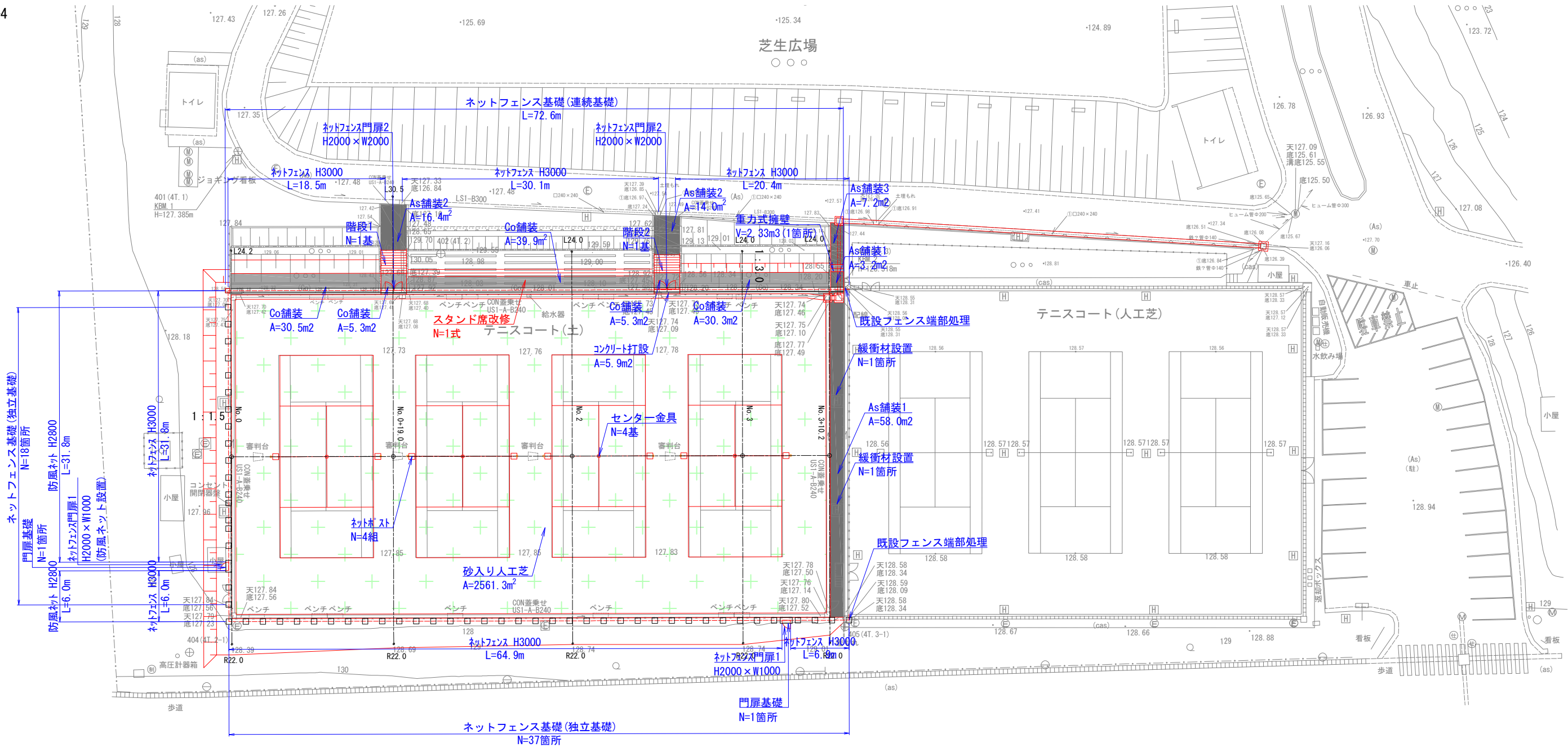
施設平面図

S=1:250 (A1)

S=1:500 (A3)



C-4



(施設)

記号	名称	摘要	数量
—	ネットフェンス	H3000	178.6m
◁	ネットフェンス門扉1	H2000×W1000 片開きくぐり門扉 (H3000)	2基
▷	ネットフェンス門扉2	H2000×W2000 両開きくぐり門扉 (H3000)	2基
□	既設フェンス端部処理		2箇所
□	ネットフェンス基礎	独立基礎 W650×L650×H900	55箇所
—	ネットフェンス基礎	連続基礎 W500×H850	72.6m
□	門扉基礎	ネットフェンス門扉1用 W1400×L700×H900	2箇所
□	防風ネット	ネットフェンス用 H2800	37.8m
□	防風ネット	ネットフェンス門扉1用 H2000×W1000	1箇所

記号	名称	摘要	数量
□	ネットポスト	ステンレス製 角型 抜き差し式 埋設管共	4組
□	センター金具	ステンレス製	4基
■	階段1	140×300	1基
■	階段2	150×300	1基
■	重力式擁壁	H2000 (1箇所)	2.33m3
■	緩衝材設置	H1800	2箇所

(舗装)

区分	名称	摘要	数量
■	砂入り人工芝	オムニコート XPH-20 充填剤: 粒度調整特殊珪砂	2561.3m2
■	同上基層アスコン舗装	開粒度アスコン t=5cm 路盤・凍上抑制層共	2557.0m2
■	アスファルト舗装1	再生細粒度アスコン13F t=3cm 路盤・凍上抑制層共	61.2m2
■	アスファルト舗装2	再生細粒度アスコン13F t=3cm 路盤共	30.4m2
■	アスファルト舗装3	再生細粒度アスコン13F t=3cm 路盤・凍上抑制層共	7.2m2
■	コンクリート舗装	t=10cm 路盤・凍上抑制層共	111.3m2
■	コンクリート打設	t=10cm 埋戻し 砂	5.9m2

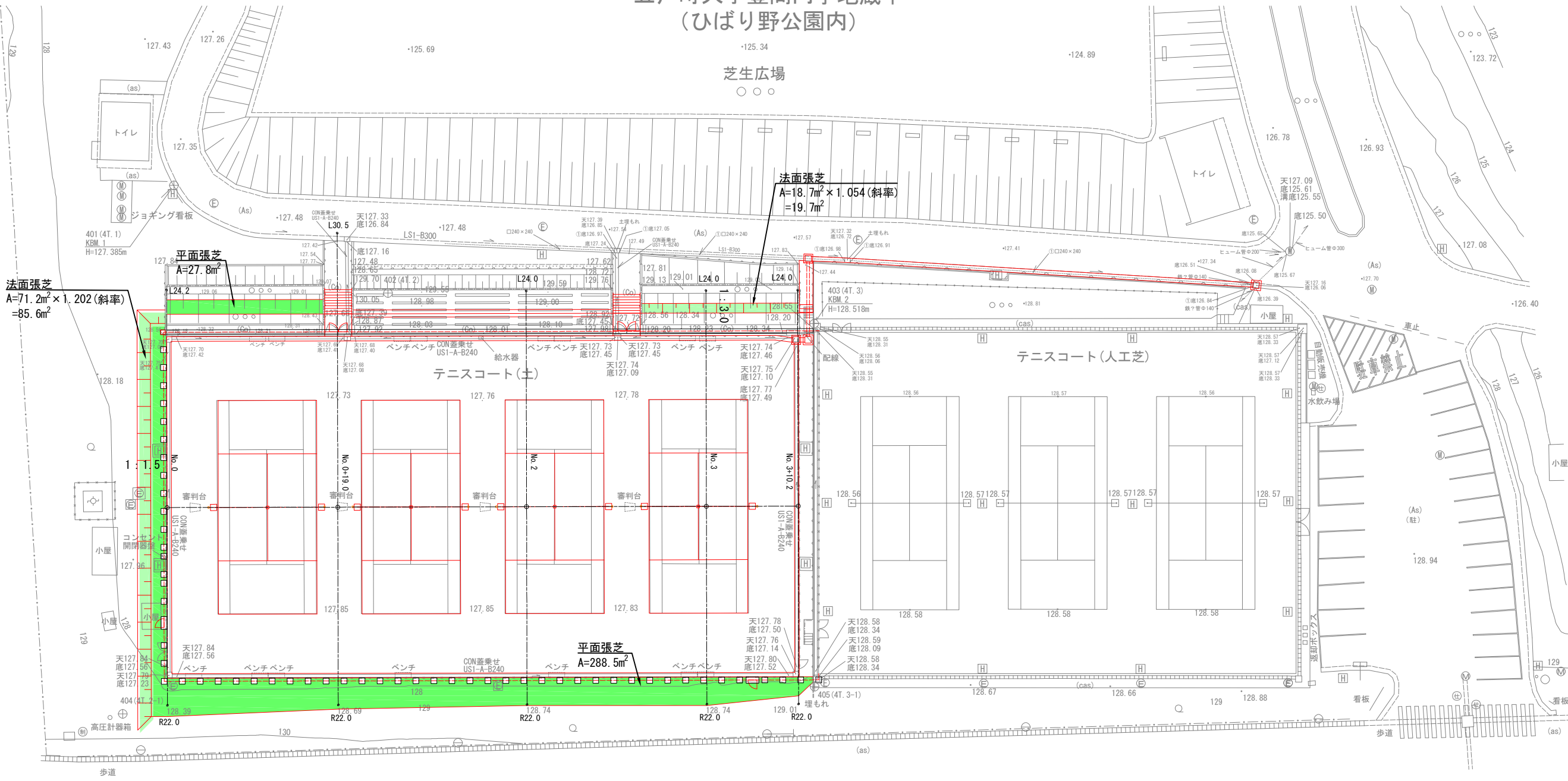
令和5年度 クレイチコート改修工事	
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
施工所	五戸町大字豊間内字地蔵平 地内
植栽平面図	縮尺 S=1:250 (A1) S=1:500 (A3)
図面番号	葉中
五 戸 町	
青 森 県	

植栽平面図 S=1:250 (A1)  
S=1:500 (A3)



C-5

五戸町大字豊間内字地蔵平  
(ひばり野公園内)



令和5年度 クレイトコート改修工事	
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
施工箇所	五戸町大字豊間内字地蔵平 地内
雨水排水平面図	縮尺 S=1:250 (A1) S=1:500 (A3)
図面番号	葉中
五 戸 町	
青 森 県	

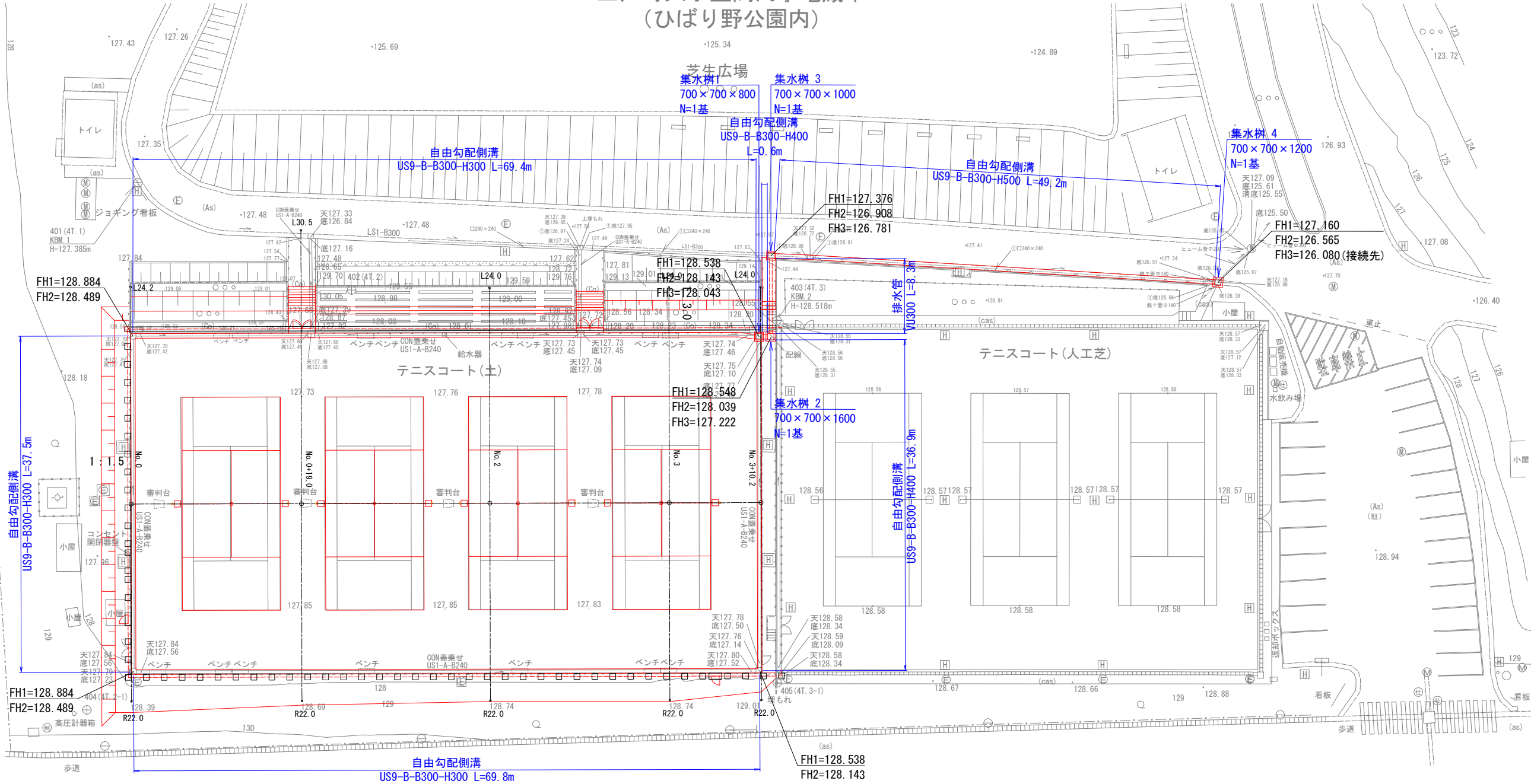
C-6

雨水排水平面図

S=1:250 (A1)  
S=1:500 (A3)



五戸町大字豊間内字地蔵平  
(ひばり野公園内)



記号	名称	摘要	数量
	自由勾配側溝	US9-B-B300-H300	176.7
		US9-B-B300-H400	37.5m
		US9-B-B300-H500	49.2m
	排水管	VU300	8.3m
	集水樹1	SM-B 700-L 700-H800	1基
	集水樹2	SM-B 700-L 700-H1600	1基
	集水樹3	SM-B 700-L 700-H1000	1基
	集水樹4	SM-B 700-L 700-H1200	1基

凡例

	FH1=天端高
	FH2=底高
	FH3=底高



令和5年度 クレイニスト改修工事	
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
施工箇所	五戸町大字豊間内字地蔵平 地内
暗渠排水詳細図	縮尺 S=1:150 (A1) S=1:300 (A3)
図面番号	葉中
五 戸 町	
青 森 県	

C-7

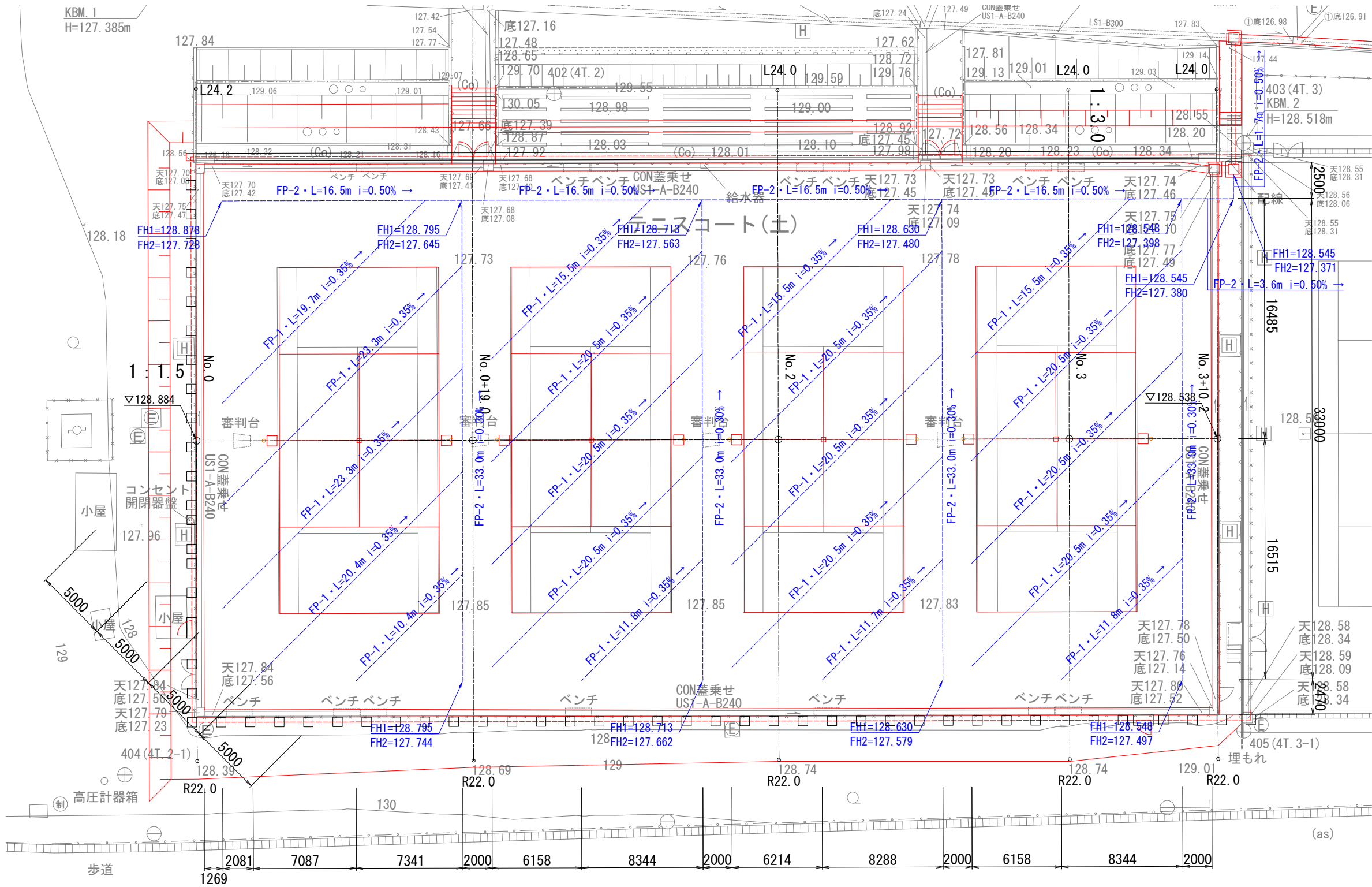
暗渠排水詳細図

S=1:150 (A1)  
S=1:300 (A3)



凡例

FH1=計画地盤高  
FH2=管底高



記号	名称	摘要	数量
—	板状排水材 (FP-1)	不織布巻き板状排水材 W300×t10 (A-300)	363.4m
—	円形透水管 (FP-2)	有孔管 φ150	203.3m

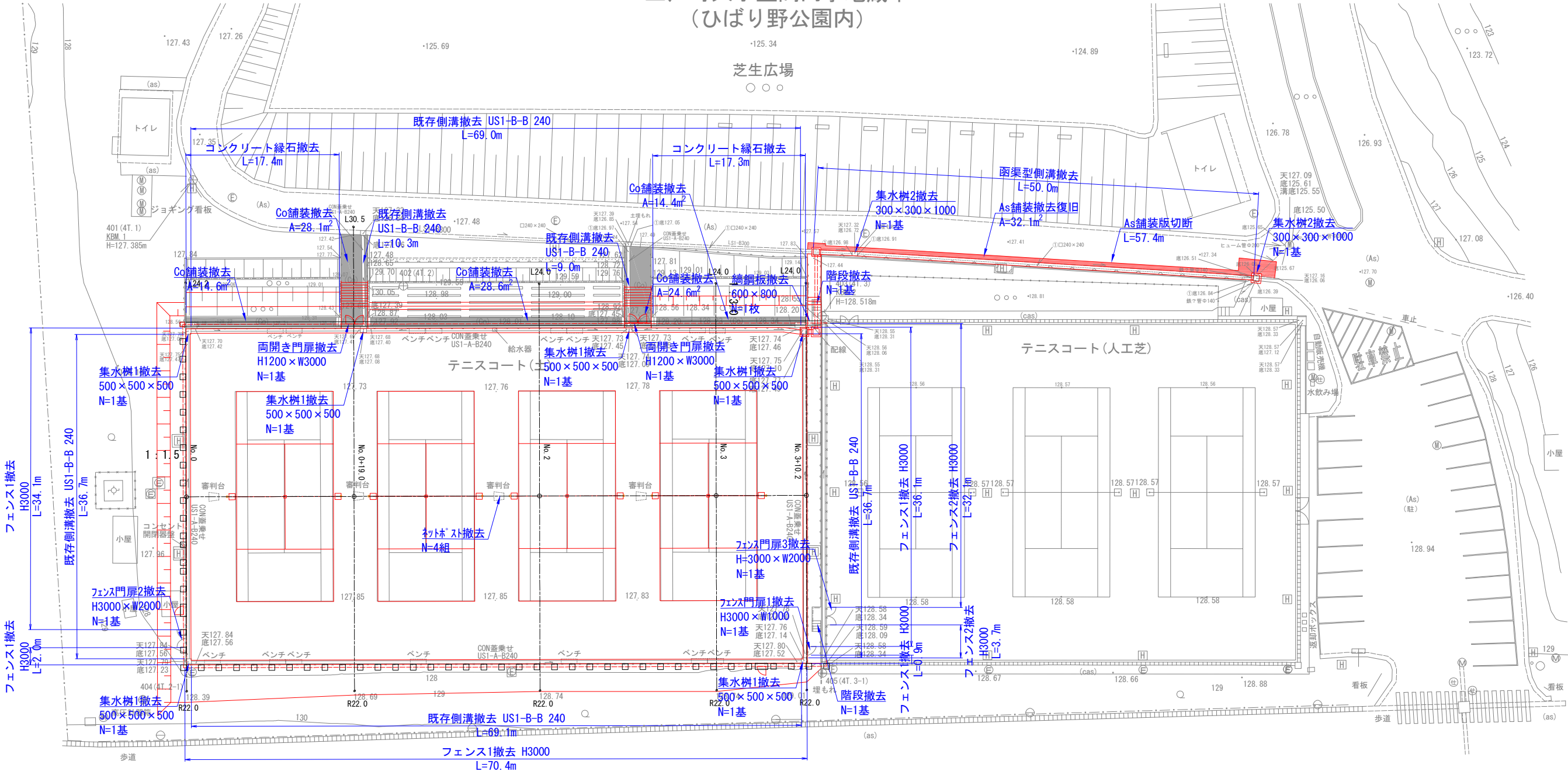
令和5年度 クレインコート改修工事	
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
施工箇所	五戸町大字豊間内字地蔵平 地内
撤去平面図	縮尺 S=1:250 (A1) S=1:500 (A3)
図面番号	葉中
五 戸 町	
青 森 県	

C-8

撤去平面図 S=1:250 (A1)  
S=1:500 (A3)



五戸町大字豊間内字地蔵平  
(ひばり野公園内)



記号	名称	規格	数量
—x—x—	フェンス1撤去	H3000	143.5m
	フェンス2撤去	H3000	35.8m
▽	フェンス門扉1撤去	H3000×W1000	1基
▽	フェンス門扉2撤去	H3000×W2000	1基
▽	フェンス門扉3撤去	H3000×W2000	1基
▽	両開き門扉撤去	H1200×W3000	2基
	アスファルト舗装版切断	t=15cm以下	57.4m

記号	名称	規格	数量
■	アスファルト舗装撤去	t=4cm	32.1m2
■	アスファルト舗装復旧	t=4cm	32.1m2
■	コンクリート舗装撤去	t=15cm(想定)	110.3m2
—	既存側溝撤去	US1-B-B 240	230.8m
—	函渠型側溝撤去		50.0m
□	集水樹1撤去	500×500×500	6基
□	集水樹2撤去	300×300×1000	2基

記号	名称	規格	数量
—	コンクリート縁石撤去	150-170×200×600	34.7m
□	ネットポスト撤去		4組
□	階段撤去		2基
□	網銅板撤去	600×800 t=2.3mm(想定)	1枚

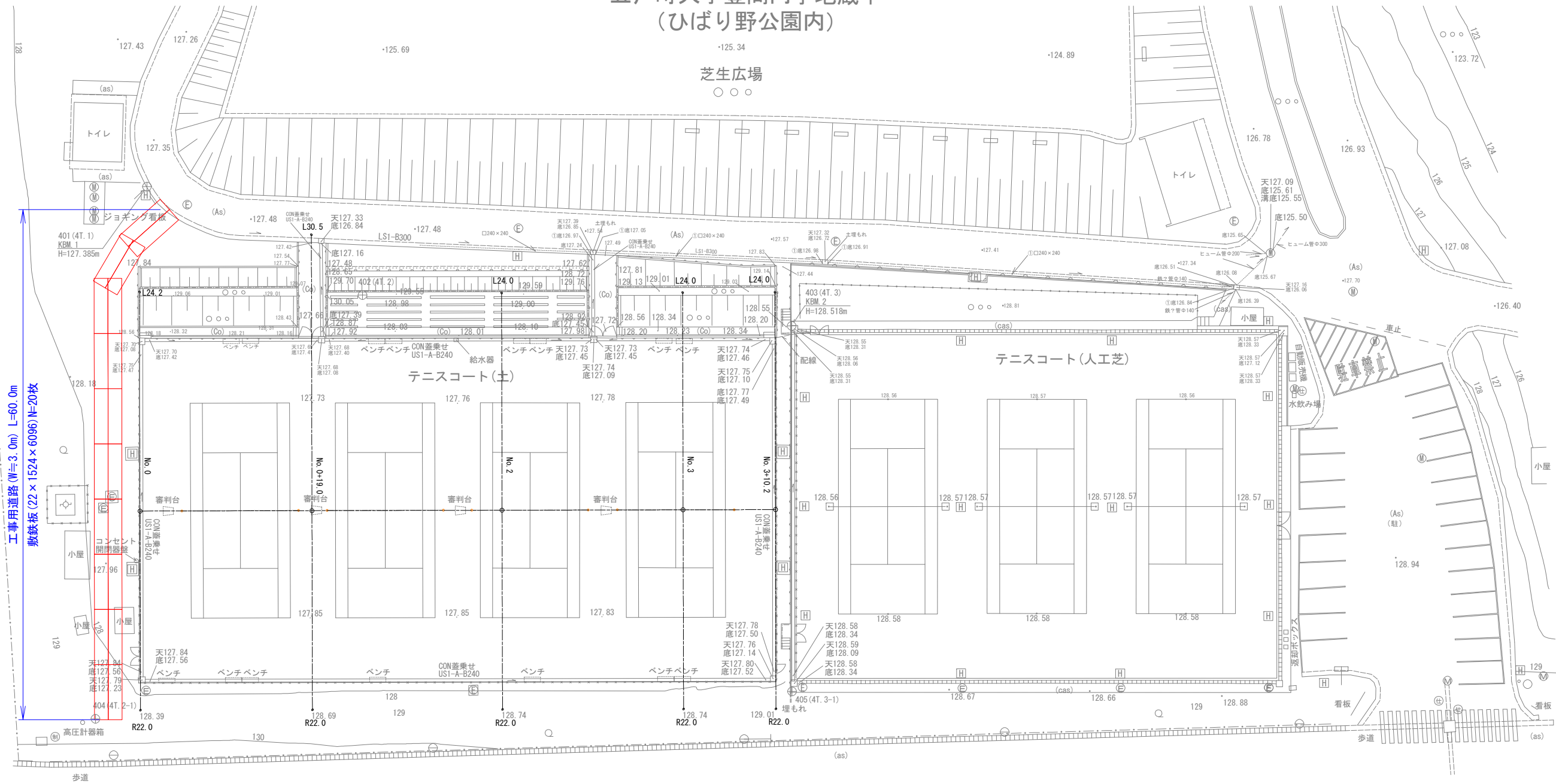
令和5年度 クレインコート改修工事	
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
施工所	五戸町大字豊間内字地藏平 地内
仮設平面図	縮尺 S=1:250 (A1) S=1:500 (A3)
図面番号	葉中
五 戸 町	
青 森 県	

仮設平面図 S=1:250 (A1)  
S=1:500 (A3)



C-9

五戸町大字豊間内字地藏平  
(ひばり野公園内)



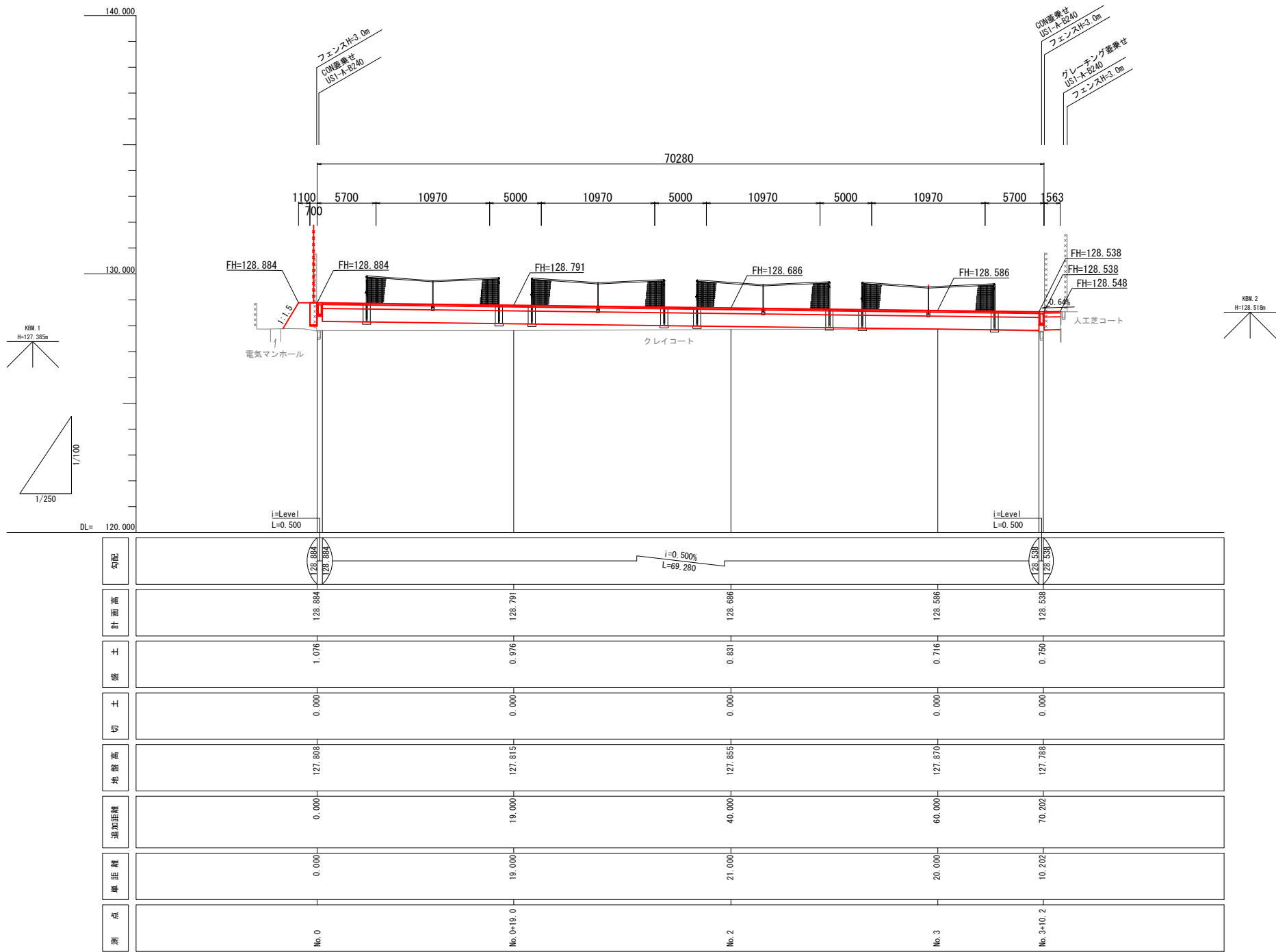
記号	名称	規格	数量
	敷鉄板	22×1524×6096 L=60.0m	20枚

令和5年度 クレイコート改修工事	
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
施工所	五戸町大字豊間内字地蔵平 地内
縦断図	縮尺 V=1:100 H=1:250 (A1) V=1:200 H=1:500 (A3)
図面番号	葉中
五戸町	
青森県	

C-10

# 縦断図

V=1:100 H=1:250 (A1)  
V=1:200 H=1:500 (A3)



令和5年度 クレイニスコート改修工事	
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
施工所	五戸町大字豊間内字地蔵平 地内
横断面	縮尺 S=1:100 (A1) S=1:200 (A3)
図面番号	葉中
五戸町	
青森県	

C-11

No. 3+10.2  
スタンド席側

CA1	1.4
CA2	0.1
RA	0.3
BA1	-
BA2	-
BA3	-

No. 3  
スタンド席側

CA1	0.9
CA2	0.1
RA	0.3
BA1	0.1
BA2	-
BA3	-

(No. 3)  
スタンド席側 (階段部)

CA1	0.5
CA2	0.1
RA	0.5
BA1	-
BA2	1.3
BA3	-

No. 2  
スタンド席側

CA1	0.1
CA2	0.1
RA	0.1
BA1	0.2
BA2	-
BA3	-

No. 0+19.0  
スタンド席側 (階段部)

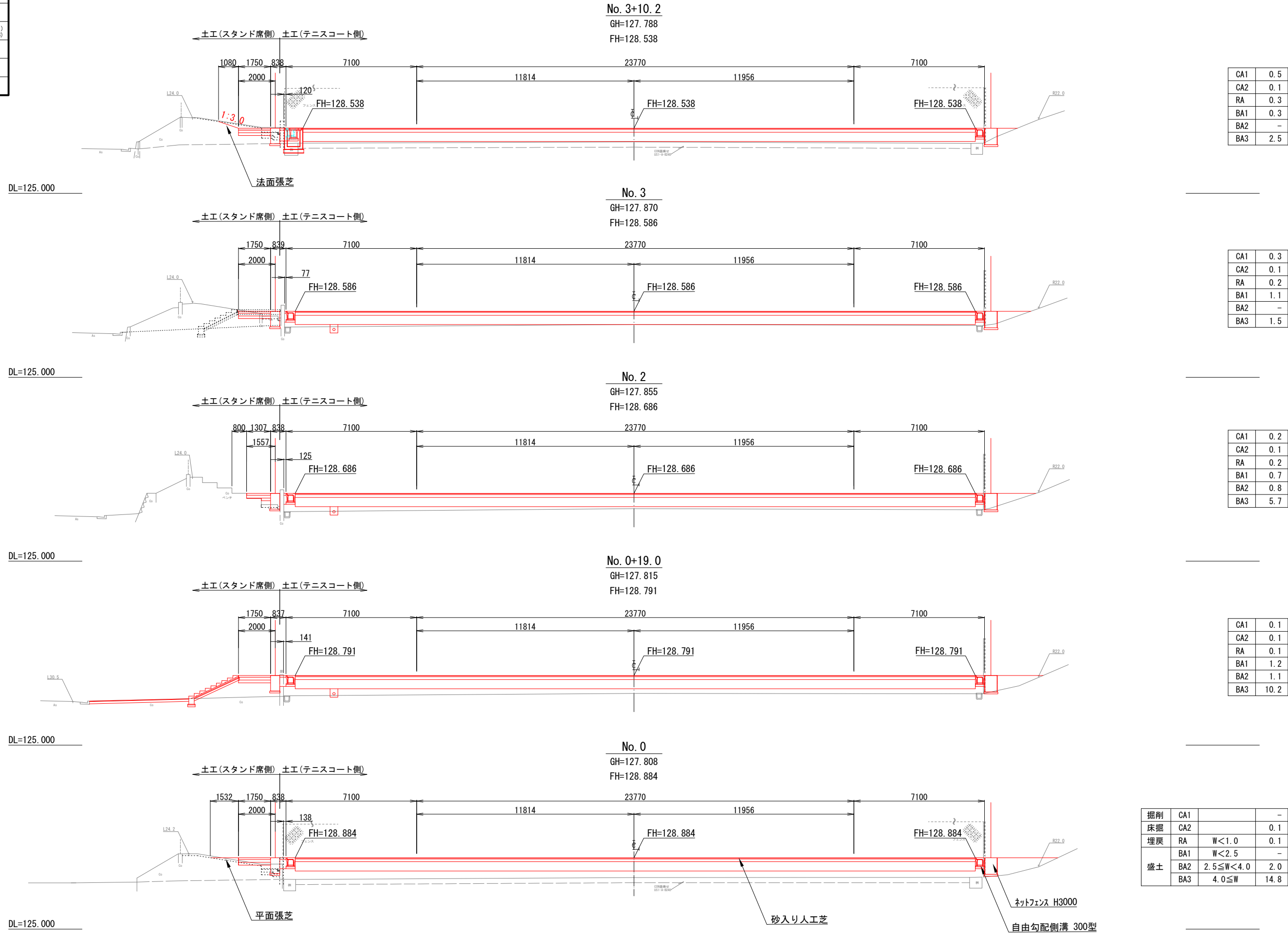
CA1	0.4
CA2	0.1
RA	0.4
BA1	-
BA2	-
BA3	2.4

No. 0  
スタンド席側

CA1	0.1
CA2	0.1
RA	0.1
BA1	0.4
BA2	-
BA3	-

# 横断面

S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)





令和5年度 クレイコート改修工事	
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
施工箇所	五戸町大字豊間内字地藏平 地内
舗装断面図	縮尺 図 示
図面番号	葉中
五 戸 町	
青 森 県	

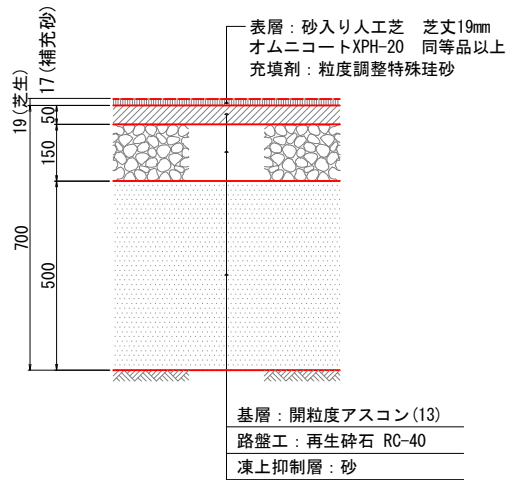
C-12

## 舗装断面図

S=図示

砂入り人工芝断面図

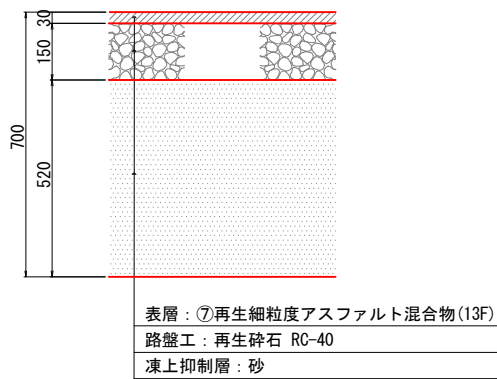
S=1:10 (A1)  
S=1:20 (A3)



アスファルト舗装1断面図

S=1:10 (A1)  
S=1:20 (A3)

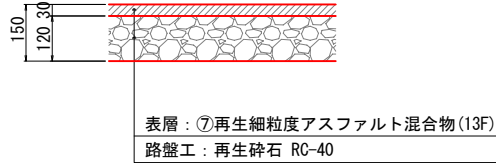
(コート間)



アスファルト舗装2断面図

S=1:10 (A1)  
S=1:20 (A3)

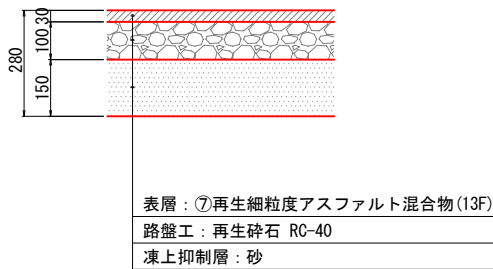
(階段下通路)



アスファルト舗装3断面図

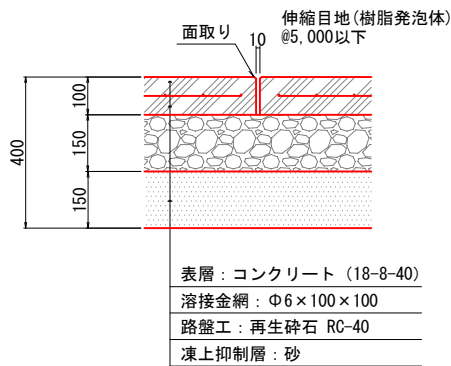
S=1:10 (A1)  
S=1:20 (A3)

(重力式擁壁下)



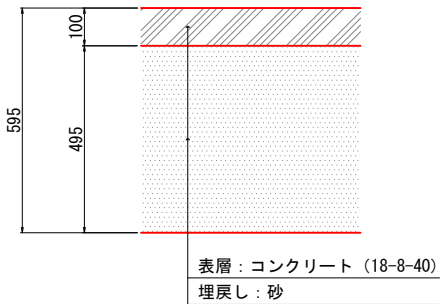
コンクリート舗装断面図

S=1:10 (A1)  
S=1:20 (A3)



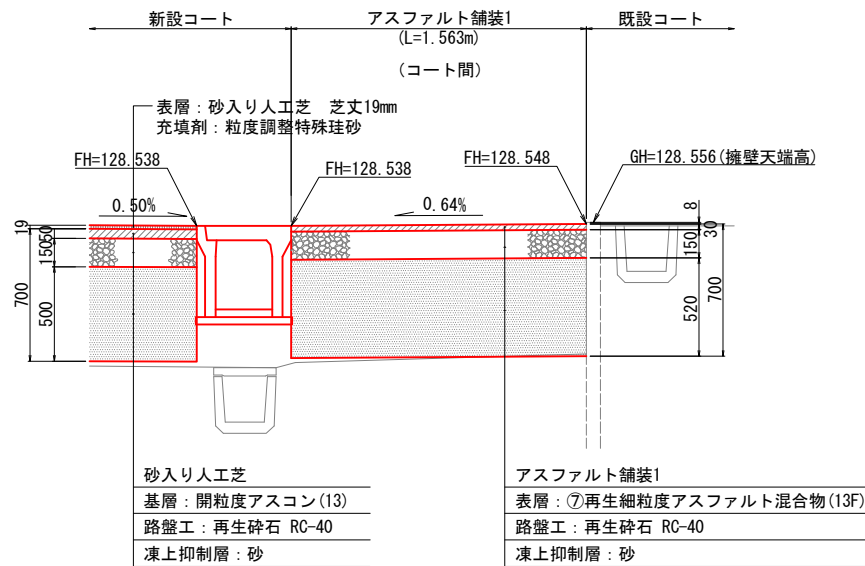
コンクリート打設断面図

S=1:10 (A1)  
S=1:20 (A3)



コート間舗装詳細図

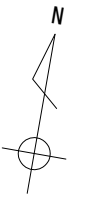
S=1:20 (A1)  
S=1:40 (A3)



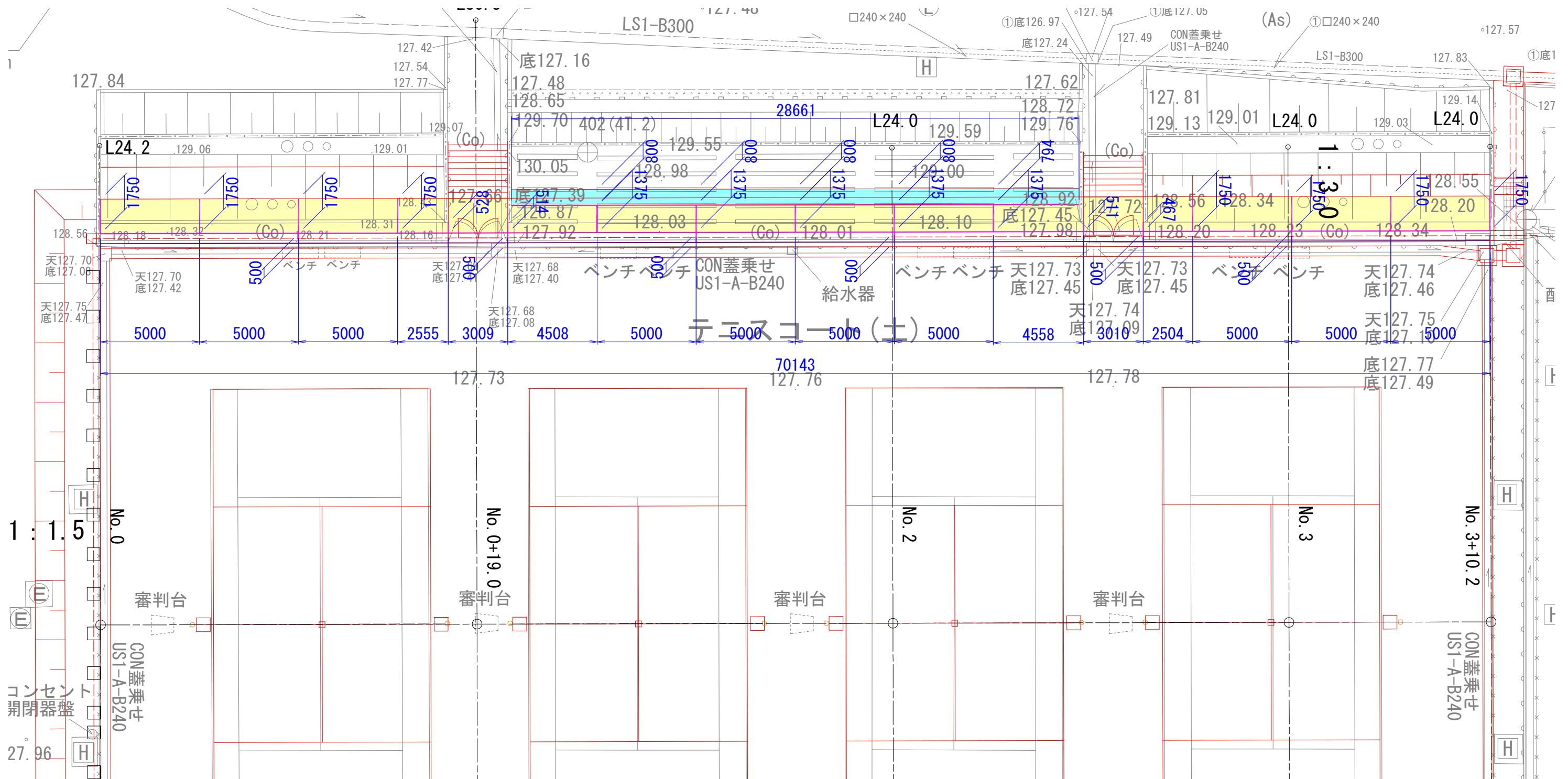
令和5年度 クレイ・スコート改修工事	
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
施工箇所	五戸町大字堂間内字地蔵平 地内
コンクリート 目地割詳細図	縮尺 S=1:100 (A1) S=1:200 (A3)
図面番号	業中
五 戸 町	
青 森 県	

コンクリート目地割詳細図 S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)

S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



C-13



凡例

	コンクリート舗装
	モルタル

記号	名称	摘要	数量
—	伸縮目地 t=10mm	コンクリート舗装部 t=10cm L=121.6m	12.2m <sup>2</sup>
		フェンス基礎部 t=85cm L=73.1m	62.2m <sup>2</sup>



令和5年度 クレイコート改修工事	
工事番号	第 52 号
路線川名	ひばり野公園
施箇所	五戸町大字堂間内子地蔵平 地内
施設構造図	縮尺 図 示
図面番号	業中
五	戸 町
青	森 県

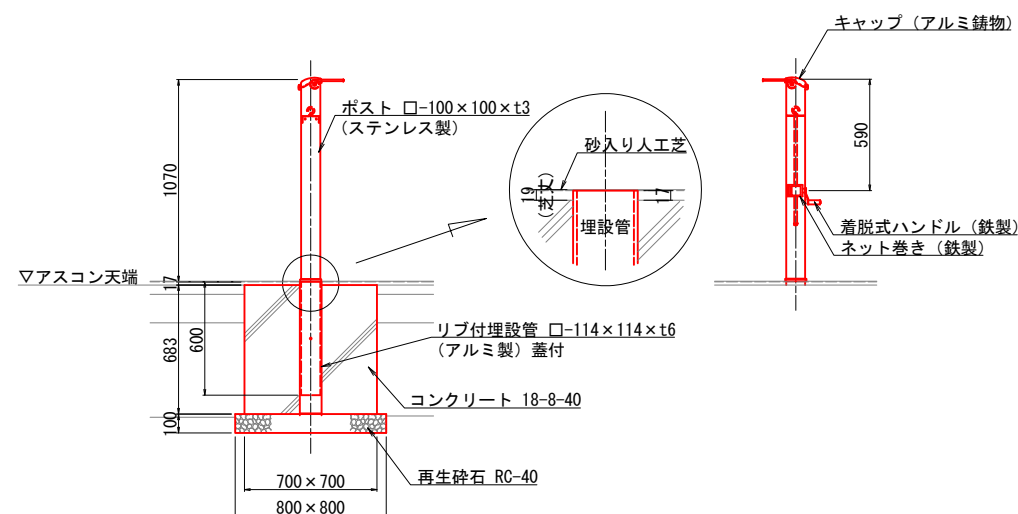
## 施設構造図

S=図示

C-15

## ネットポスト詳細図

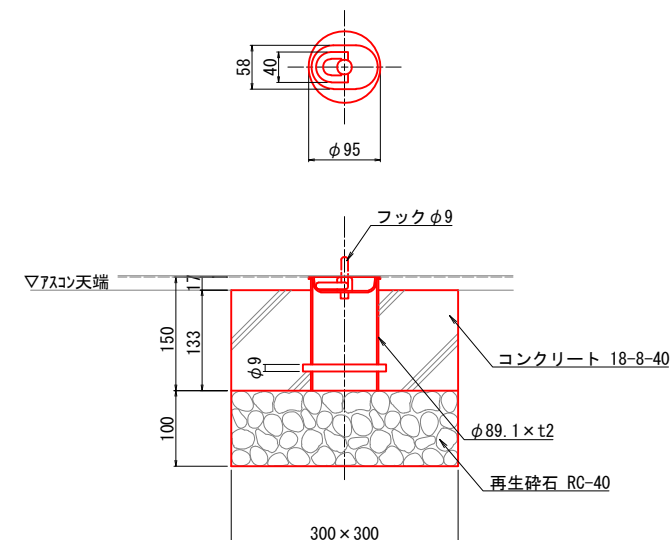
S=1:20 (A1)  
S=1:40 (A3)



注) ポストはステンレス製、ヘアライン仕上げとする。

### センター金具詳細図

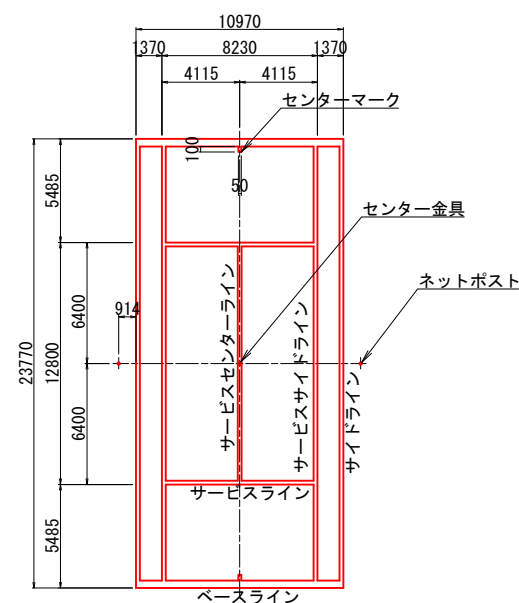
S=1: 5 (A1)  
S=1:10 (A3)



注) 金具はステンレス製、上面のみ電解研磨処理とする。

テニスコートライン罫

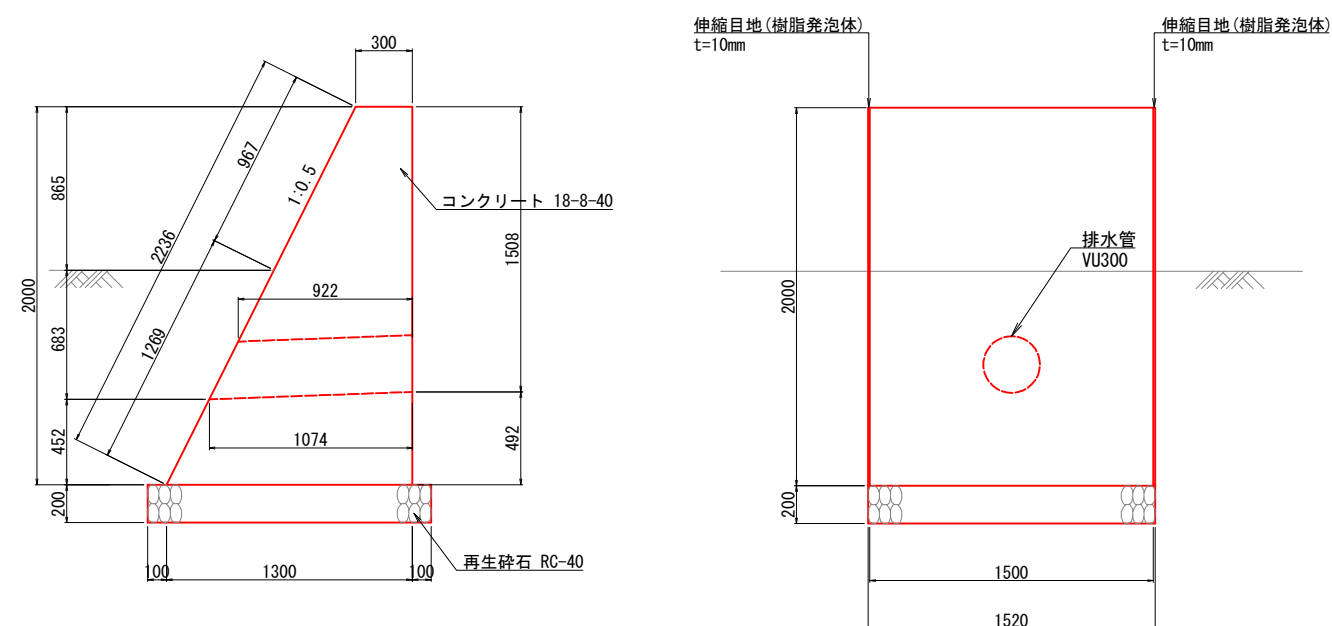
S=1:200 (A1)  
S=1:400 (A3)



注) ライン幅は50mmとする。但し、ベースラインのみ100mmとする。

### 重力式擁壁 (H2000)

S=1:20 (A1)  
S=1:40 (A3)



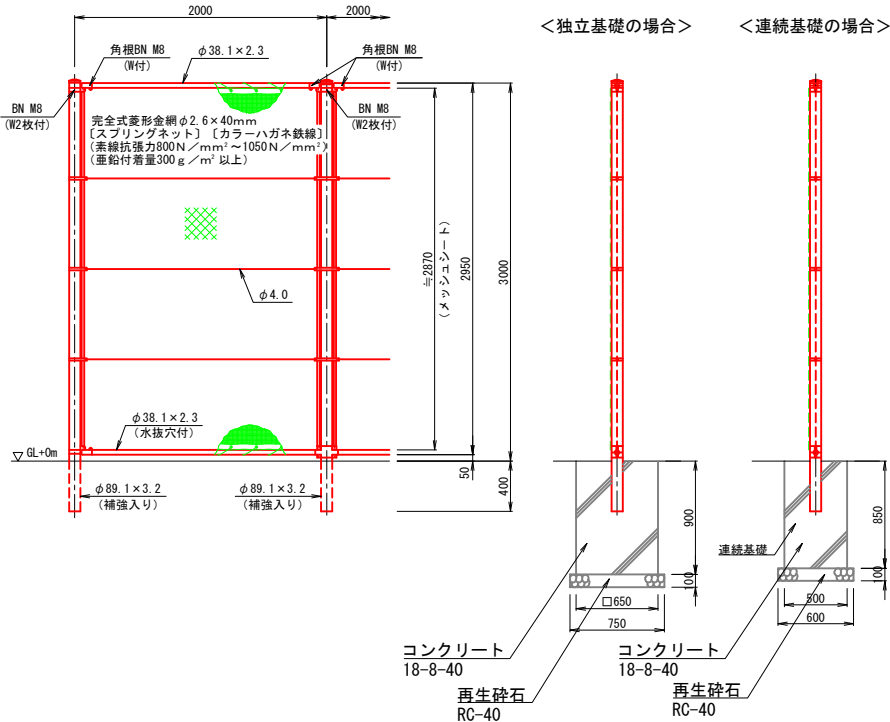
令和5年度	クレイニースト改修工事
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
施工所	五戸町大字豊間内字地蔵平 地内
ネットフェンス・門扉構造図	縮尺 図示
図面番号	葉中
五戸町	
青森県	

## ネットフェンス・門扉構造図 S=図示

### ネットフェンス (H=3000) S=1:30 (A1)

S=1:60 (A3)

C-16



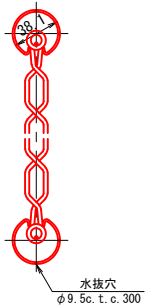
#### 備考

1. 外装は金網類及びメッシュシート類を除く他はめっきの上等耐候性樹脂粉体塗装とする。但し、ボルト・ナットは溶融亜鉛めっきのみとする。
2. メッシュシートの充実率は74%で設計しています。
3. メッシュシートは端末柱、胴縁及び金網とφ4カセンロープにて巻付処理とする。
4. 設置の際には、改めて地耐力を確認すること。

#### 設計条件

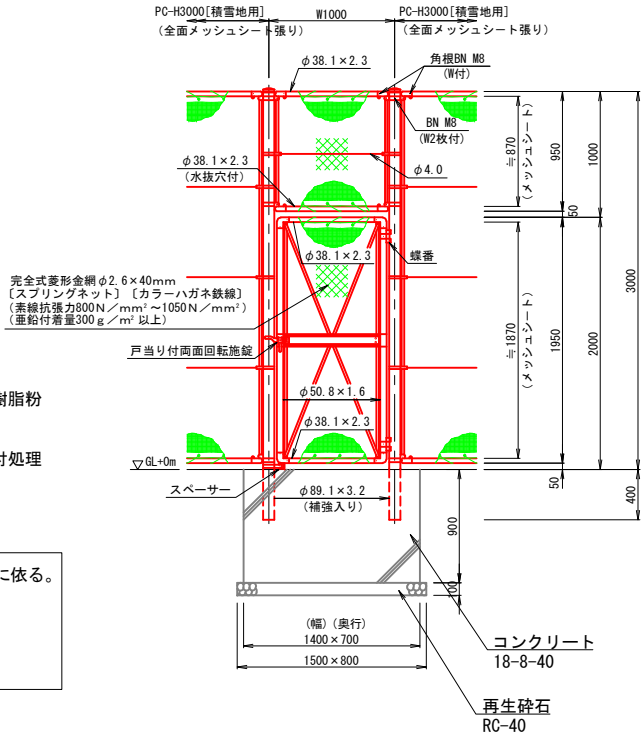
風 荷 重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。  
雪 荷 重・・・積雪深さ1.0m以下(雪密度0.3t/m<sup>2</sup>)  
荷重は沈降圧のみとする。  
尚、風荷重と雪荷重の組合わせは行わない。  
基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/m<sup>2</sup> (10t/m<sup>2</sup>)  
凍土深さはないものとする。

胴縁に金網取付断面図 S=1:3 (A1)  
S=1:6 (A3)



### ネットフェンス門扉1 (H2000×W1000) S=1:30 (A1)

S=1:60 (A3)



#### 備考

1. 外装は金網類及びメッシュシート類を除く他はめっきの上等耐候性樹脂粉体塗装とする。但し、施錠装置、スパーサー及びボルト・ナットは溶融亜鉛めっきのみとする。
2. 本図門扉は片側180°開きとする。
3. メッシュシートの充実率は74%で設計しています。
4. メッシュシートは門柱、扉枠、胴縁、及び金網とφ4カセンロープにて巻付処理とする。
5. 設置の際には、改めて地耐力を確認すること。

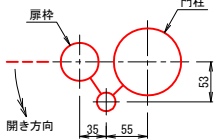
#### 注意

- ・施錠門柱の扉開き側に障害物(兼用フェンス、壁など)を有する場合には、両面回転施錠の戸当りが障害物と干渉するため、開き方向の変更が必要である。

#### 設計条件

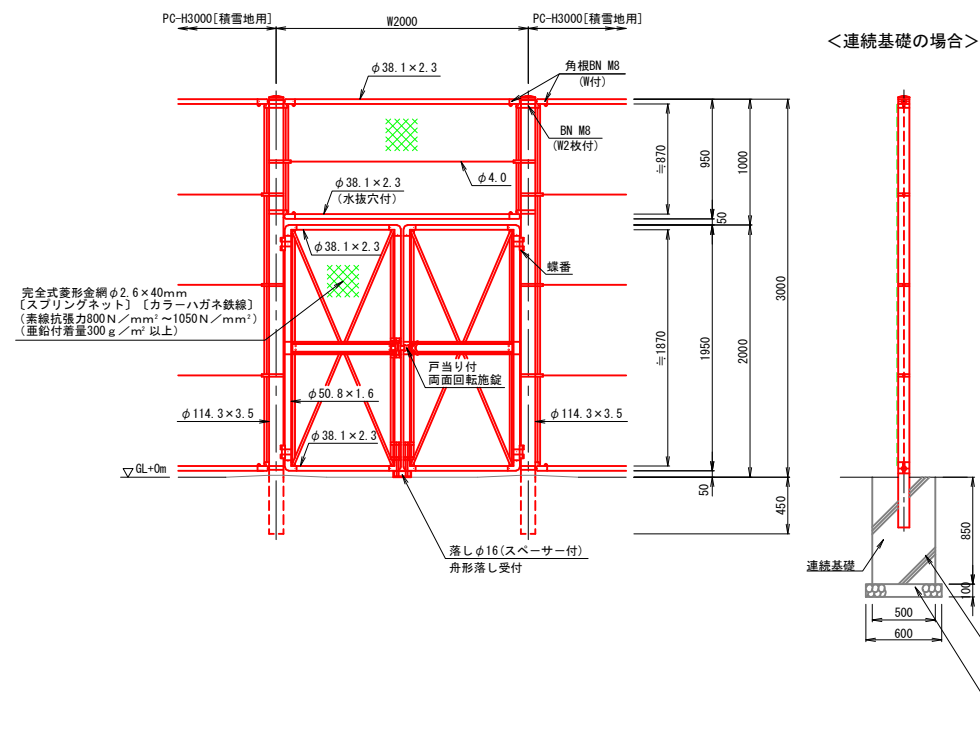
風 荷 重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。  
雪 荷 重・・・積雪深さ1.0m以下(雪密度0.3t/m<sup>2</sup>)  
荷重は沈降圧のみとする。  
尚、風荷重と雪荷重の組合わせは行わない。  
基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/m<sup>2</sup> (10t/m<sup>2</sup>)  
凍土深さはないものとする。

門柱・扉枠位置関係図 S=1:5 (A1)  
S=1:10 (A3)



### ネットフェンス門扉2 (H2000×W2000) S=1:30 (A1)

S=1:60 (A3)



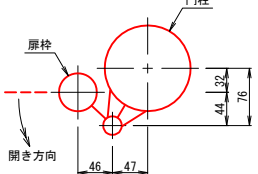
#### 備考

1. 外装は金網類及びメッシュシート類を除く他はめっきの上等耐候性樹脂粉体塗装とする。但し、施錠装置、落し、スパーサー及びボルト・ナットは溶融亜鉛めっきのみとする。
2. 本図門扉は片側180°開きとする。
3. メッシュシートの充実率は74%で設計しています。
4. メッシュシートは門柱、扉枠、胴縁、及び金網とφ4カセンロープにて巻付処理とする。
5. 設置の際には、改めて地耐力を確認すること。

#### 設計条件

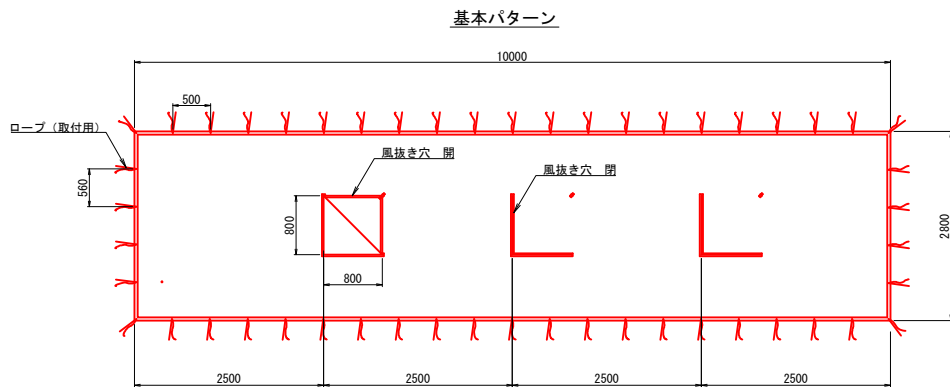
風 荷 重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。  
雪 荷 重・・・積雪深さ1.0m以下(雪密度0.3t/m<sup>2</sup>)  
荷重は沈降圧のみとする。  
尚、風荷重と雪荷重の組合わせは行わない。  
基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/m<sup>2</sup> (10t/m<sup>2</sup>)  
凍土深さはないものとする。

門柱・扉枠位置関係図 S=1:5 (A1)  
S=1:10 (A3)



### 防風ネット詳細図 S=1:50 (A1)

S=1:100 (A3)



#### 仕様

- ・ポリエステル製(再生PET樹脂100%)濃緑色
- ・風抜き穴はファスナーにて開閉(開いた場合フックにて固定)
- ・縁部の折り返し縫いは約40mm、芯材にはポリロープとビニールレザーを使用
- ・縫ぎ目は横方向
- ・門扉部分については加工して使用する。

※西面のネットフェンス門扉1 (H2000×W1000)1基については、  
防風ネット (H1900×W900 1枚 H900×W900 1枚)を設置すること。





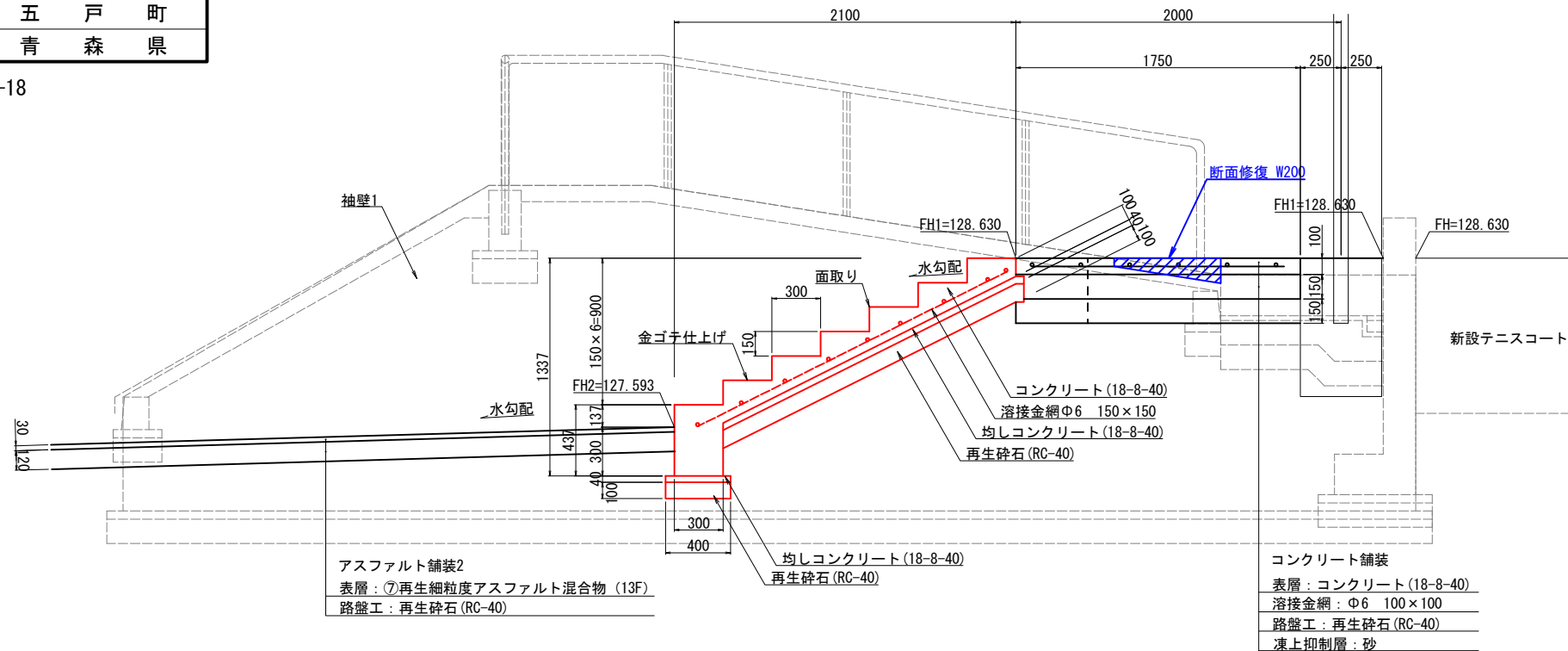
令和5年度	クレイニスコート改修工事
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
河川	
施工所	五戸町大字豊間内字地蔵平 地内
階段構造図(2)	縮尺 S=1:200 (A1) S=1:400 (A3)
図面番号	葉中
五戸町	
青森県	

C-18

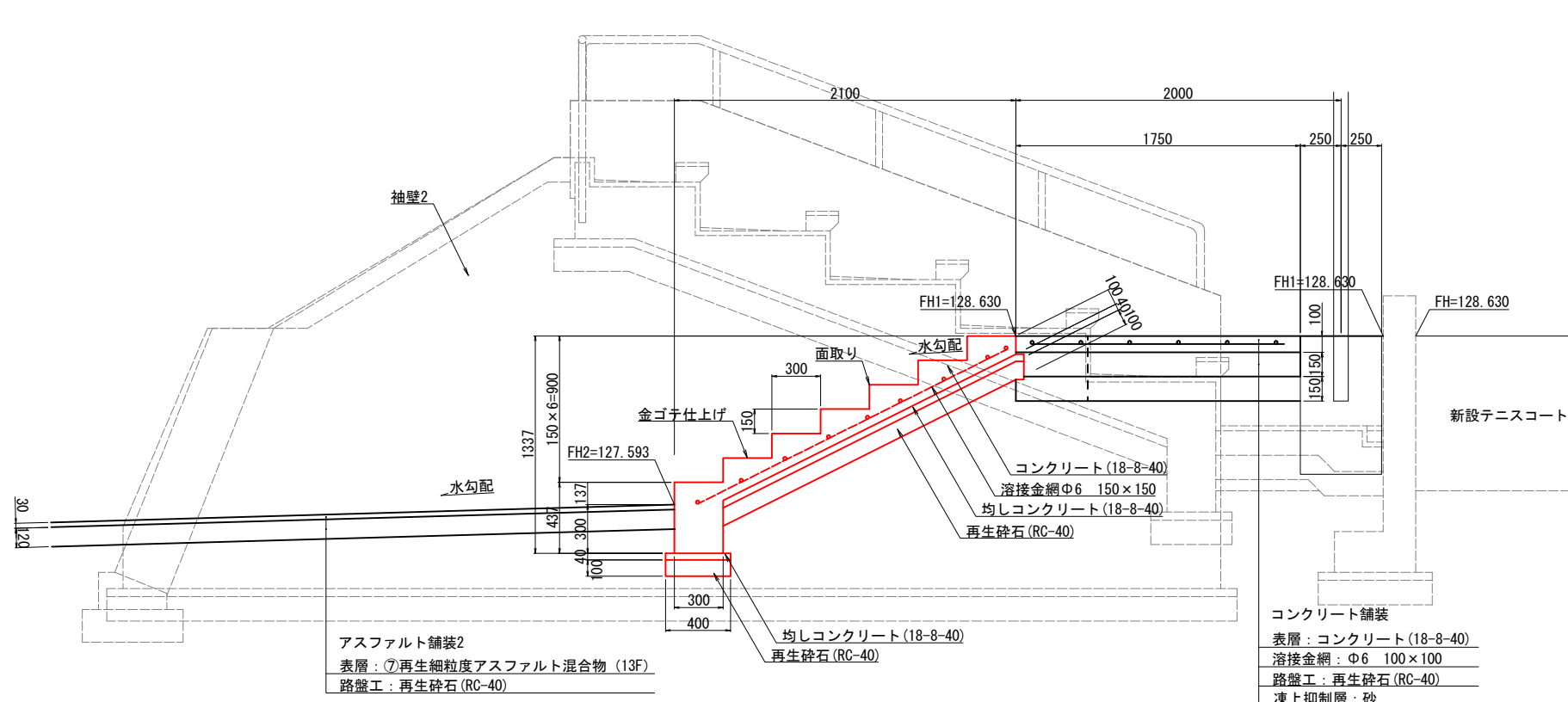
## 階段構造図(2) S=1:20 (A1) S=1:40 (A3)

### 階段2 (No. 2+11.175)

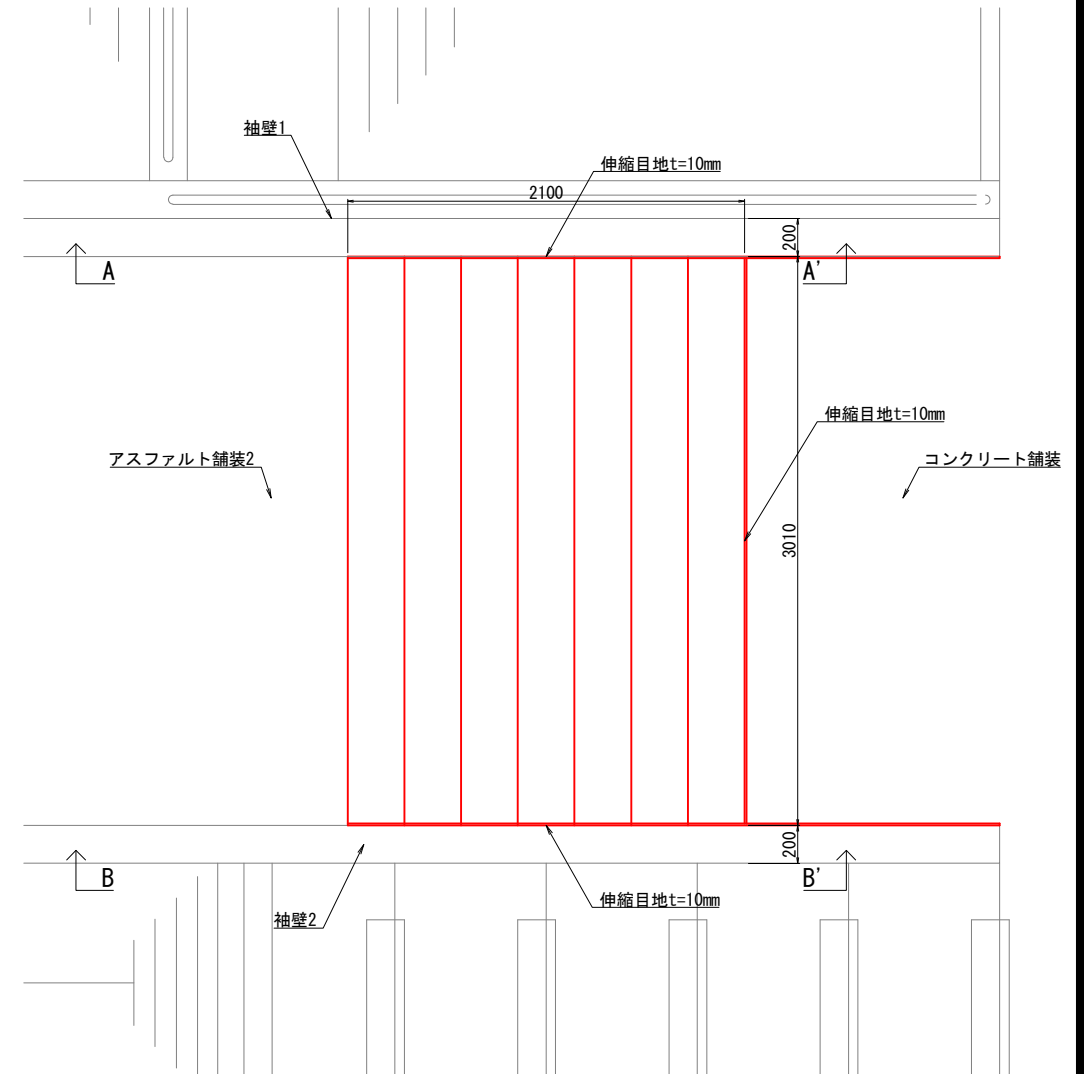
側面図 A-A'



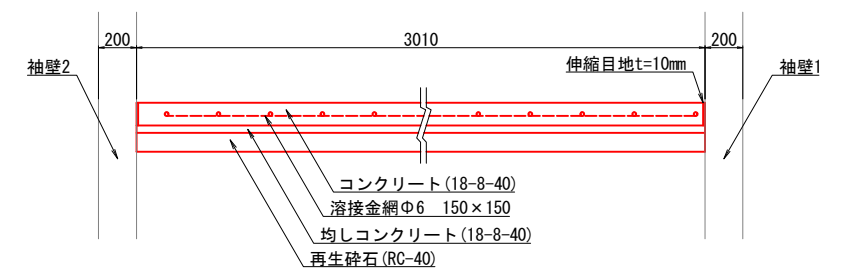
側面図 B-B'



平面図



断面図



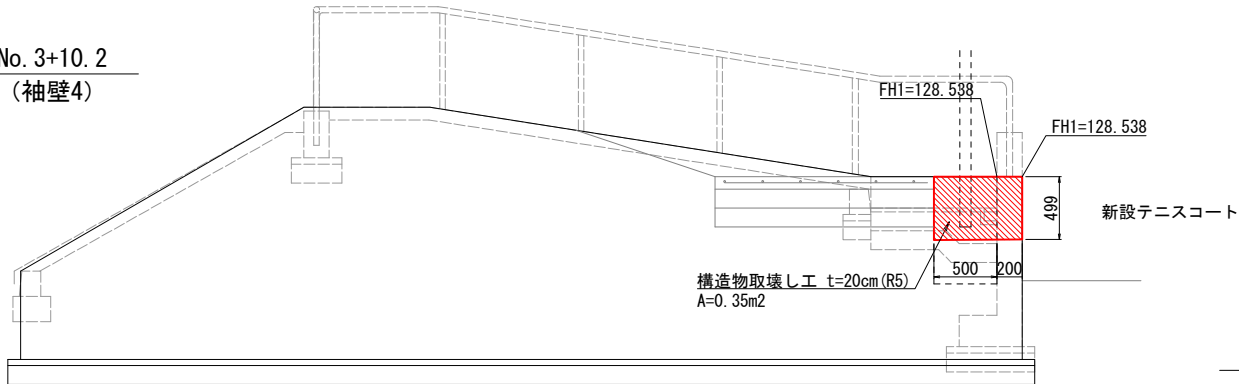
令和5年度	クレイニースコト改修工事	
工事番号	第	52 号
路線名	ひばり野公園	
施工箇所	五戸町大字豊間内字地蔵平 地内	
袖壁構造図	縮尺	S=1:30 (A1) S=1:60 (A3)
図面番号	葉中	
五戸町		
青森県		

C-19

## 袖壁構造図

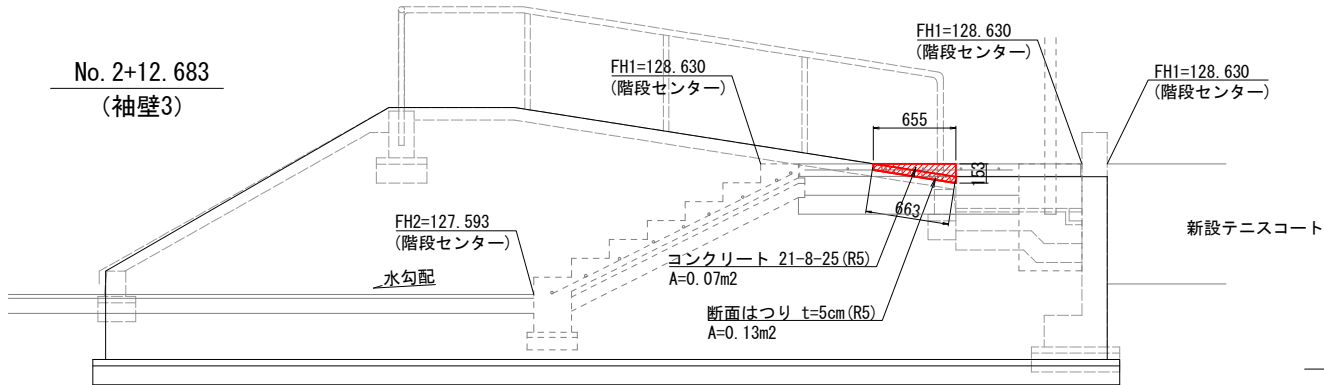
S=1:30 (A1)  
S=1:60 (A3)

No. 3+10.2  
(袖壁4)



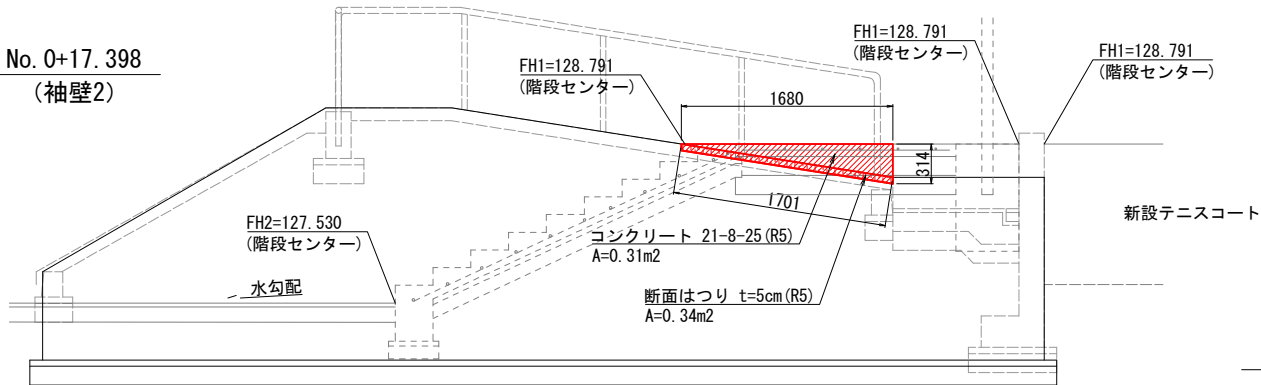
DL=127.000

No. 2+12.683  
(袖壁3)



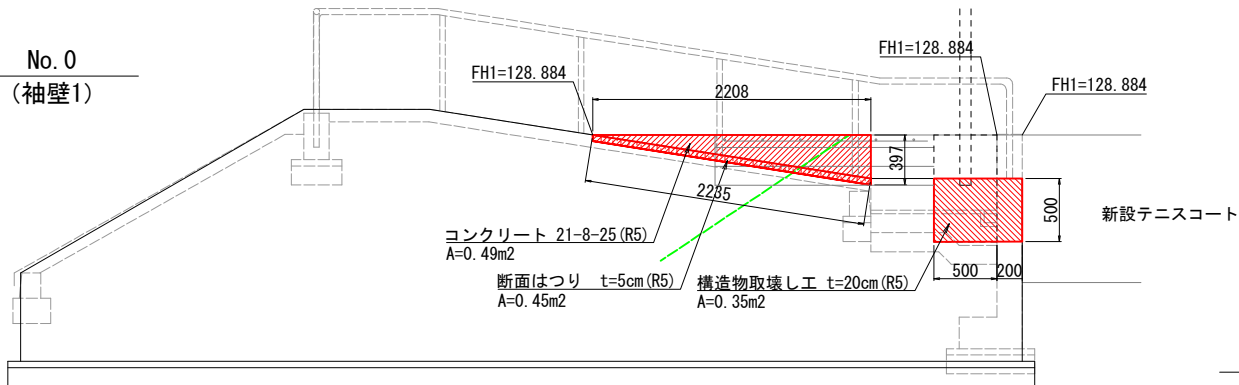
DL=127.000

No. 0+17.398  
(袖壁2)



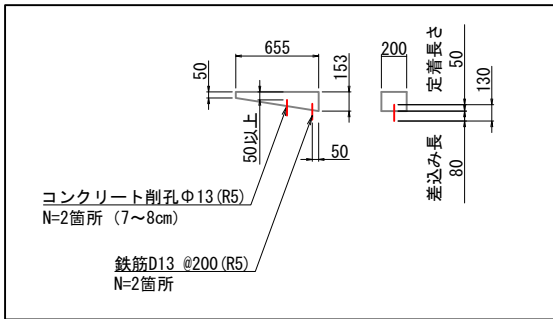
DL=127.000

No. 0  
(袖壁1)

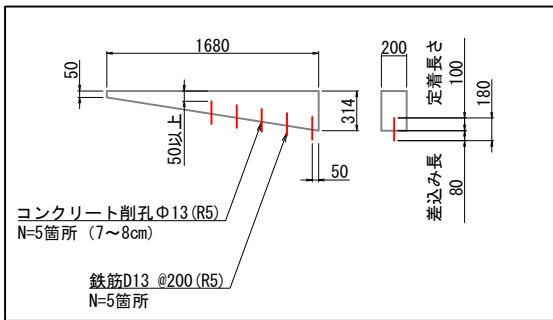


DL=127.000

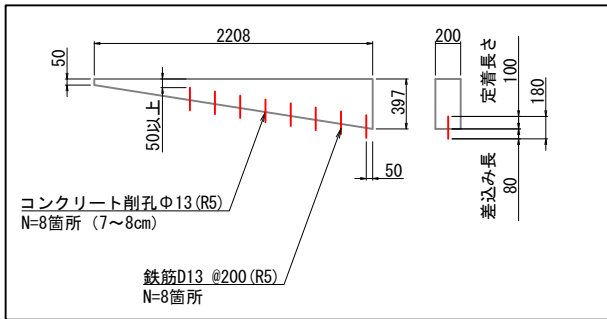
### 差し筋



### 差し筋



### 差し筋



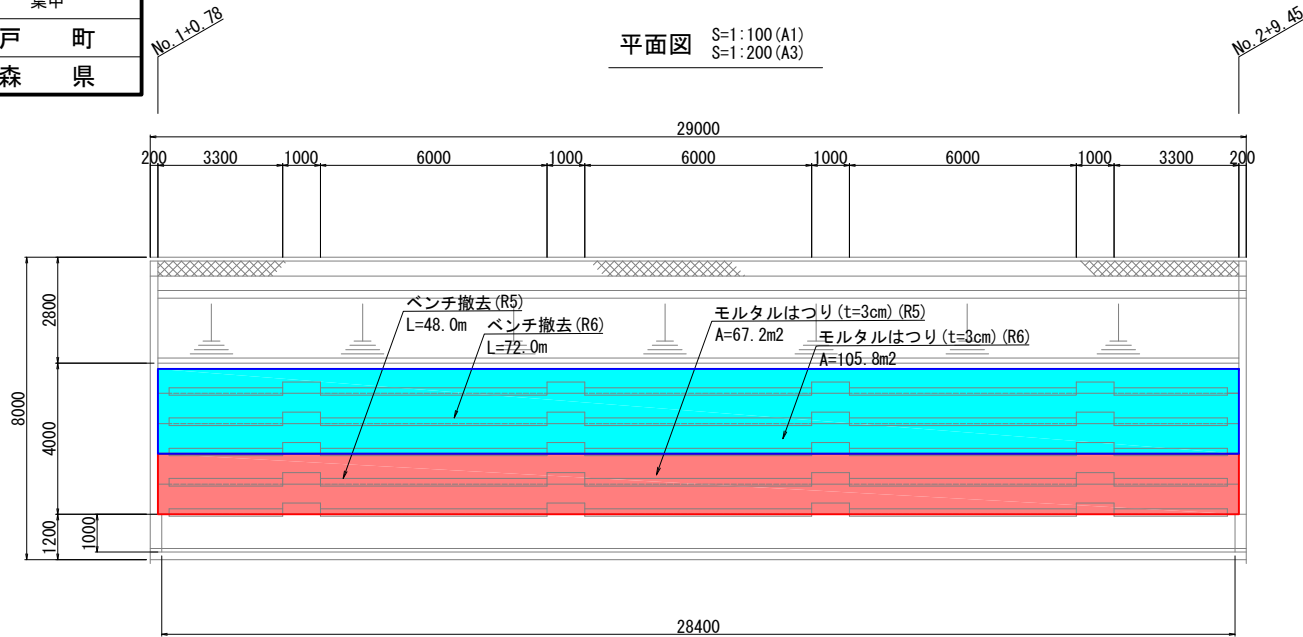
令和5年度 クレイコート改修工事	
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
施工所	五戸町大字豊間内字地藏平 地内
スタンド席改修図(1)	縮尺 図 示
図面番号	業中
五 戸 町	
青 森 県	

C-20

## スタンド席改修図(1) S=図示

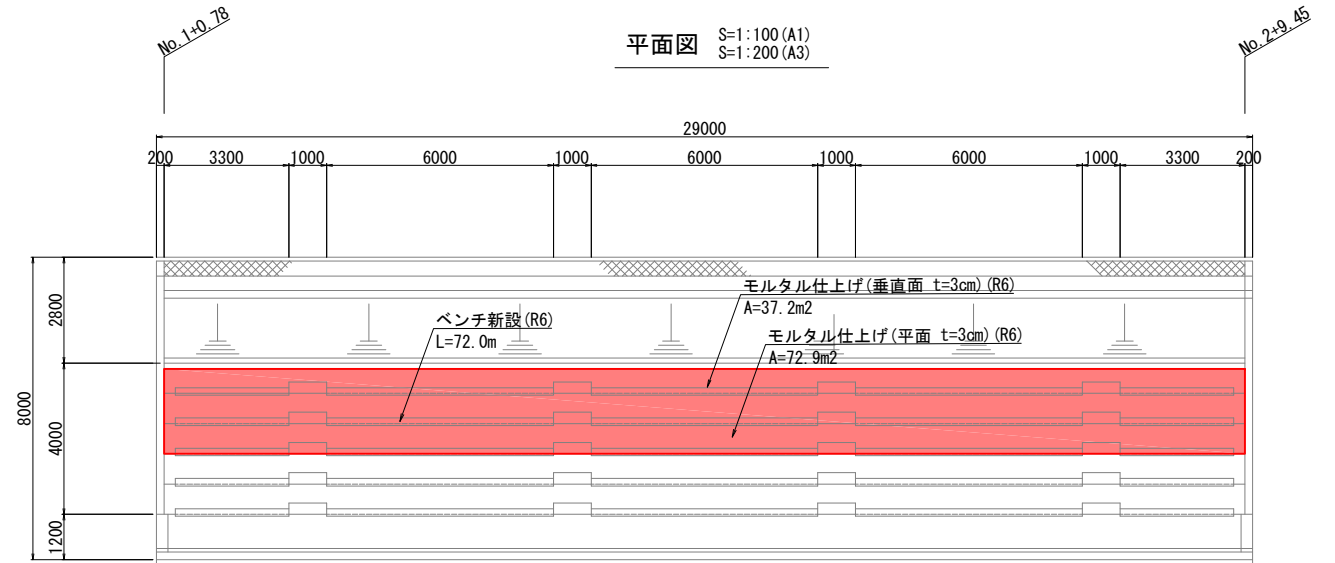
### モルタルはつり

平面図 S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)

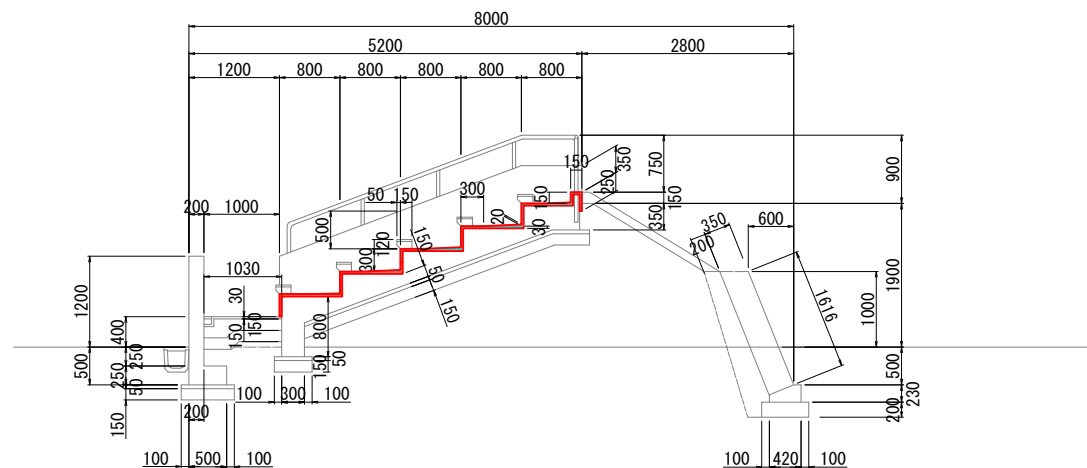


### モルタル仕上げ

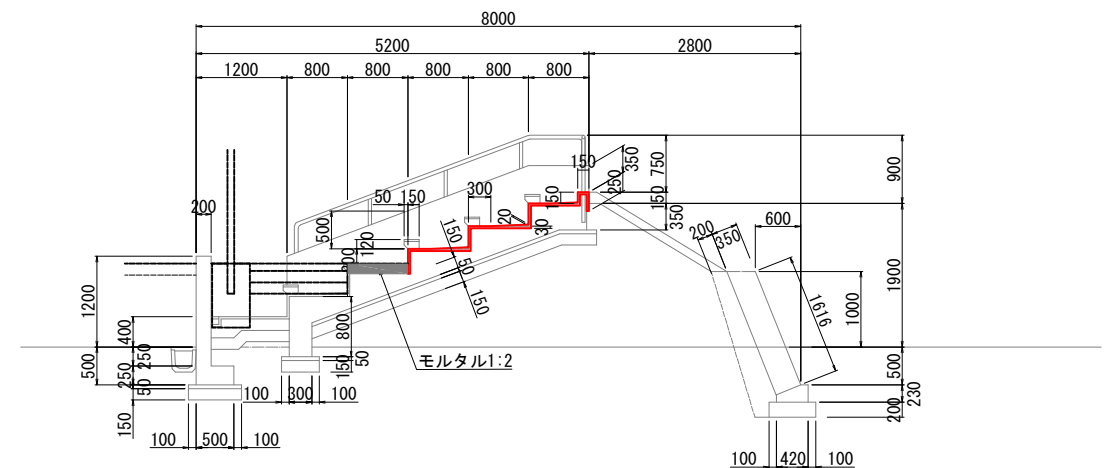
平面図 S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



メインスタンド断面詳細図 S=1:50 (A1)  
S=1:100 (A3)

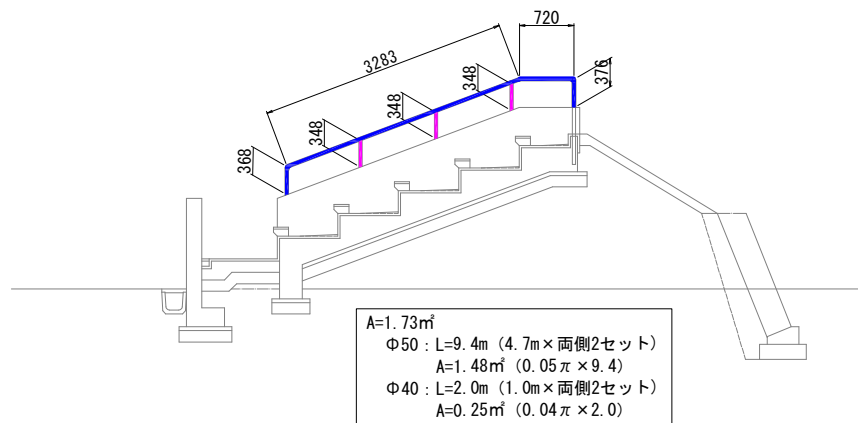


メインスタンド断面詳細図 S=1:50 (A1)  
S=1:100 (A3)

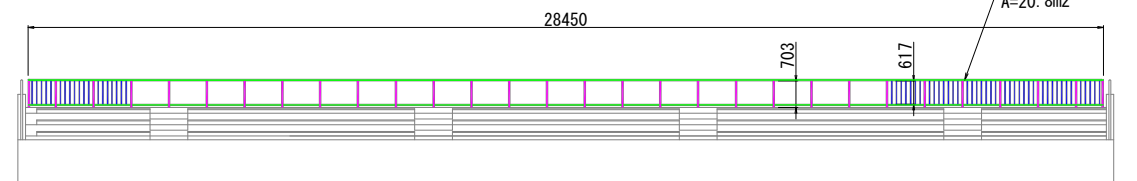


### 手摺り再塗装

側面図 S=1:50 (A1)  
S=1:100 (A3)



正面図 H=1:100, V=1:50 (A1)  
H=1:200, V=1:100 (A3)



### 凡例

手摺りφ20	
手摺りφ40	
手摺りφ50	

A=19.09㎡  
Φ50 : L=57.0m (28.5m×上下2セット)  
A=8.95㎡ (0.05π×57.0)  
Φ40 : L=21.0m (0.7m×30セット)  
A=2.64㎡ (0.04π×21.0)  
Φ20 : L=119.4m (0.6m×7本×27セット+0.6m×5本×2セット)  
A=7.50㎡ (0.02π×119.4)

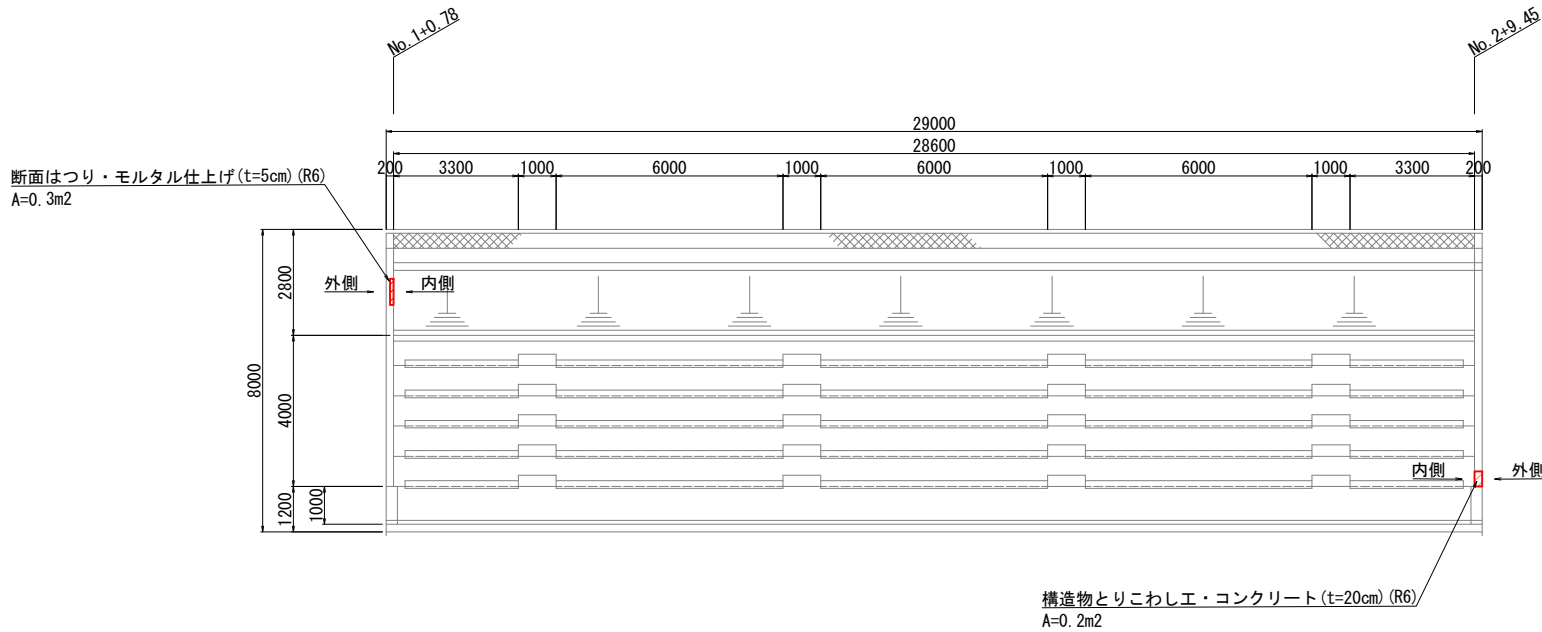
令和5年度 クレイコート改修工事	
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
施工所	五戸町大字豊間内字地藏平 地内
スタンド席改修図(2)	縮尺 図 示
図面番号	葉中
五 戸 町	
青 森 県	

C-21

## スタンド席改修図(2) S=図示

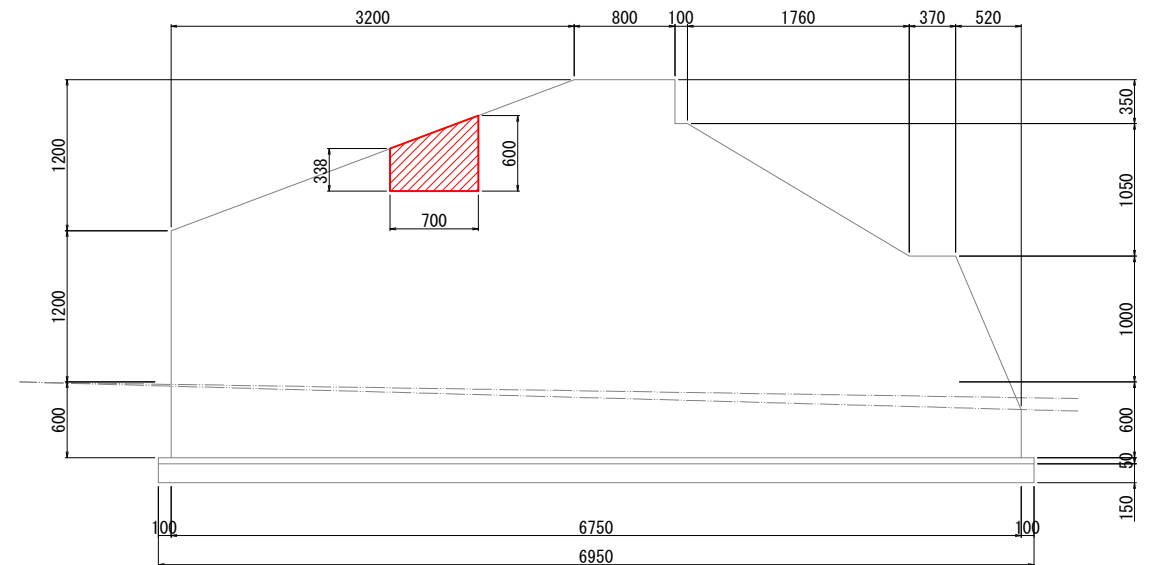
### スタンド席

平面図 S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)



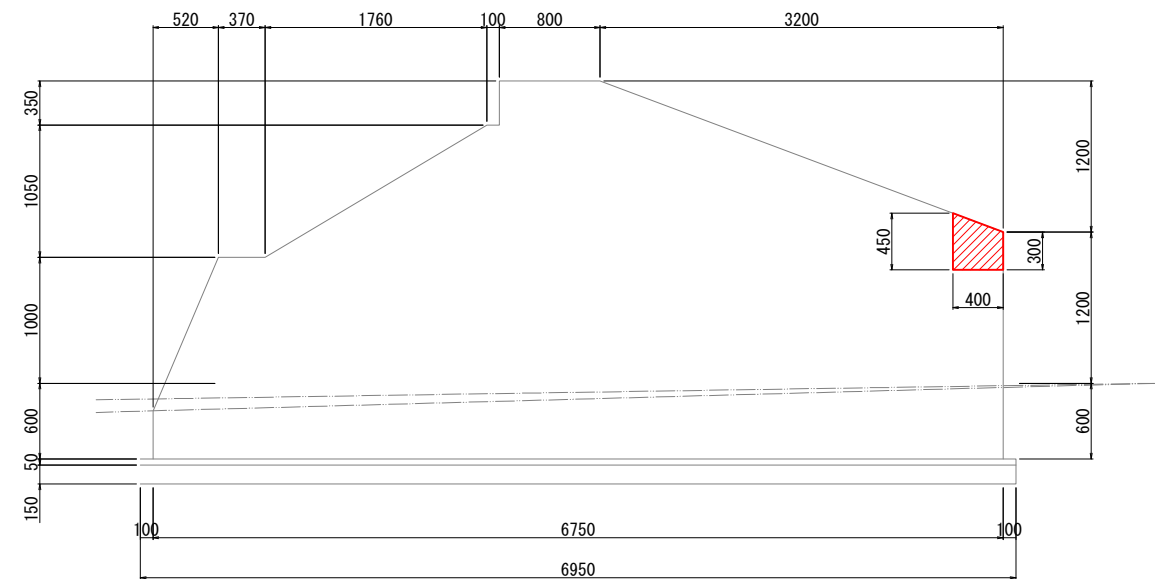
擁壁側面図(西側) S=1:30 (A1)  
S=1:60 (A3)

※損傷はスタンド内側のものとする。



擁壁側面図(東側) S=1:30 (A1)  
S=1:60 (A3)

※損傷はスタンド内側のものとする。

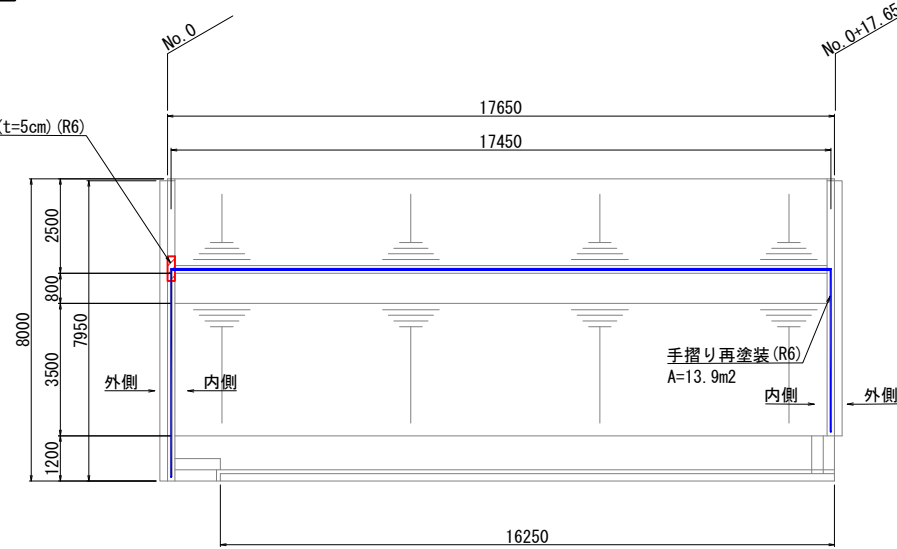




令和5年度	クレイニースト改修工事
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
施工所	五戸町大字豊間内字地藏平 地内
スタンド席改修図(3)	縮尺 図 示
図面番号	業中
五 戸 町	
青 森 県	

C-22

断面はつり・モルタル仕上げ(t=5cm)(R6)  
A=0.4m2



#### 手摺り再塗装

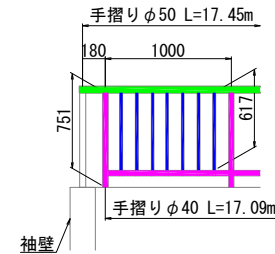
A=13.89㎡  
Φ50 : L=30.20m (17.5m + (1.0m + 0.8m) × 2 + 3.8 + 3.4 + 0.7 + 0.4 + 0.8)  
A=4.74㎡ (0.05π × 30.2)  
Φ40 : L=37.1m (17.1m + 0.8m × 18 + 0.8m × 7)  
A=4.66㎡ (0.04π × 37.1)  
Φ20 : L=71.4m (0.6m × 7本 × 17セット)  
A=4.49㎡ (0.02π × 71.4)

#### 凡例

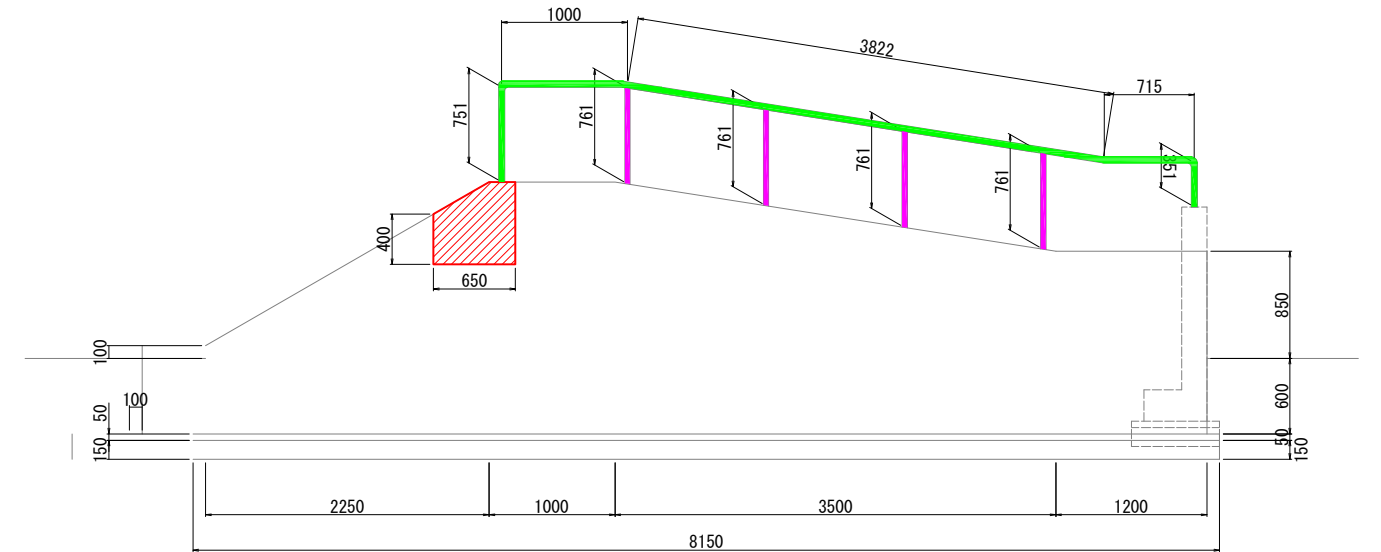
■	手摺りφ20
■	手摺りφ40
■	手摺りφ50

### 西側芝生スタンド

手摺り(背面側)詳細図 S=1:30 (A1)  
S=1:60 (A3)

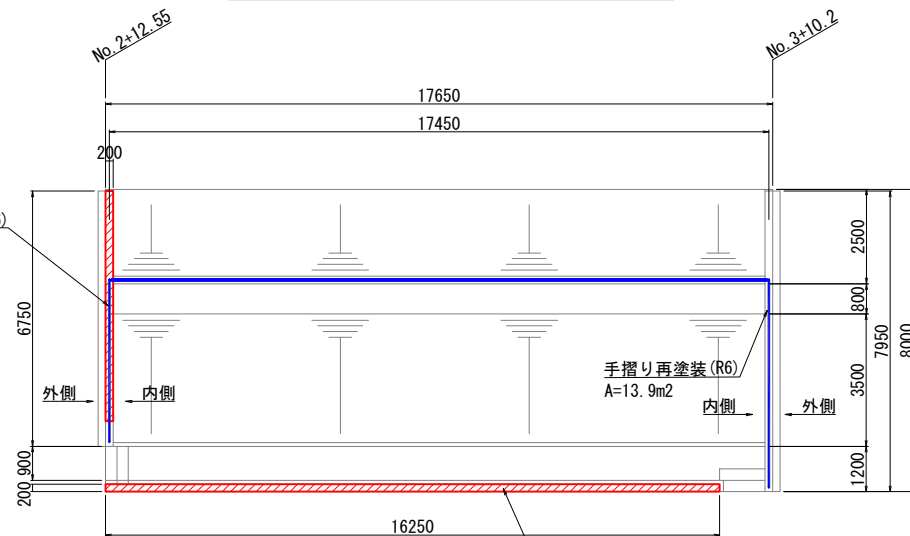


擁壁側面図(西側) S=1:30 (A1)  
S=1:60 (A3)



盛土スタンド(東側)平面図 S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)

断面はつり・モルタル仕上げ(t=5cm)(R6)  
A=1.3m2



#### 手摺り再塗装

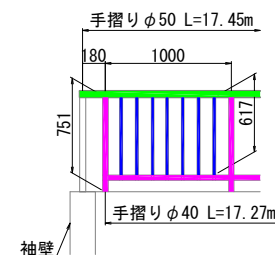
A=13.89㎡  
Φ50 : L=30.20m (17.5m + (1.0m + 0.8m) × 2 + 3.8 + 3.4 + 0.7 + 0.4 + 0.8)  
A=4.74㎡ (0.05π × 30.2)  
Φ40 : L=37.1m (17.1m + 0.8m × 18 + 0.8m × 7)  
A=4.66㎡ (0.04π × 37.1)  
Φ20 : L=71.4m (0.6m × 7本 × 17セット)  
A=4.49㎡ (0.02π × 71.4)

#### 凡例

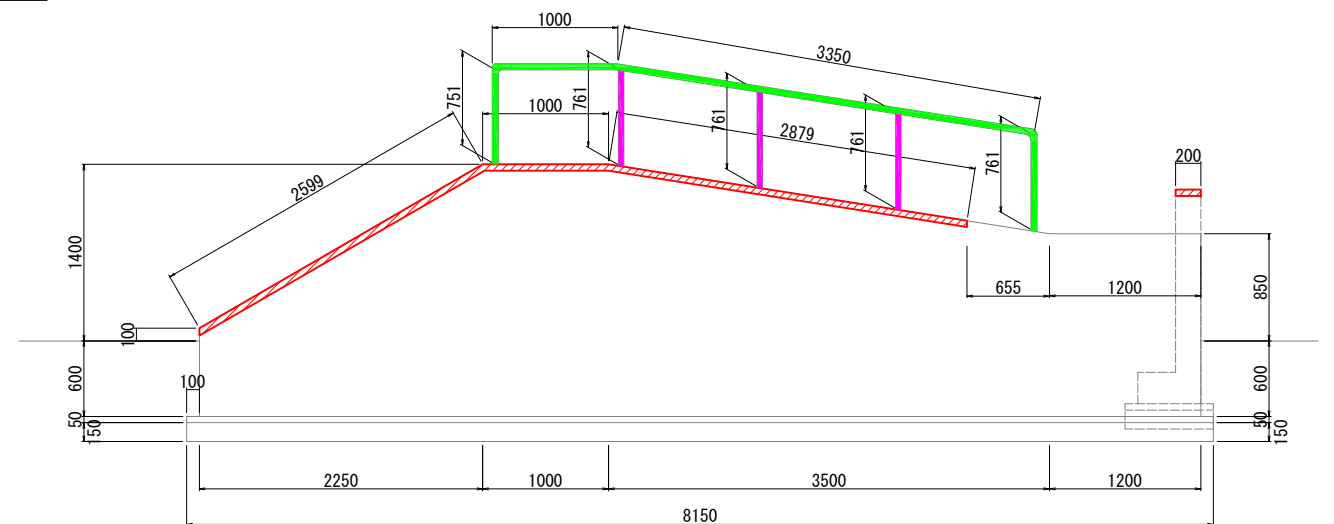
■	手摺りφ20
■	手摺りφ40
■	手摺りφ50

### 東側芝生スタンド

手摺り(背面側)詳細図 S=1:30 (A1)  
S=1:60 (A3)



擁壁側面図(西側) S=1:30 (A1)  
S=1:60 (A3)



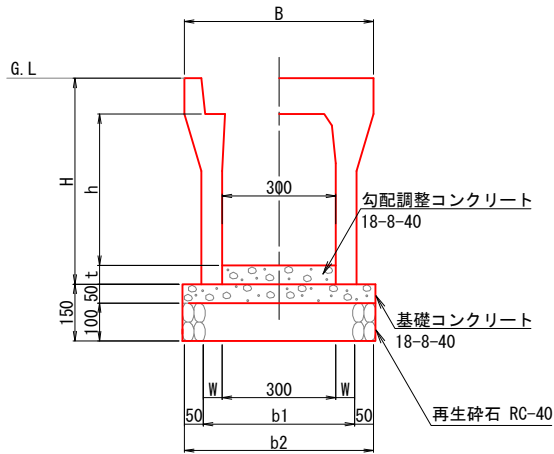


令和5年度 クレイニースト改修工事	
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
施工箇所	五戸町大字豊間内字地藏平 地内
排水施設構造図	縮尺 図 示
図面番号	葉中
五 戸 町	
青 森 県	

C-24

## 排水施設構造図 S=図示

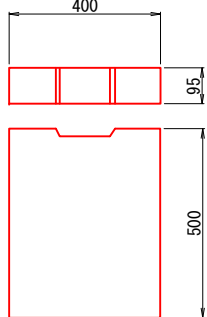
自由勾配側溝 S=1:10 (A1)  
S=1:20 (A3)



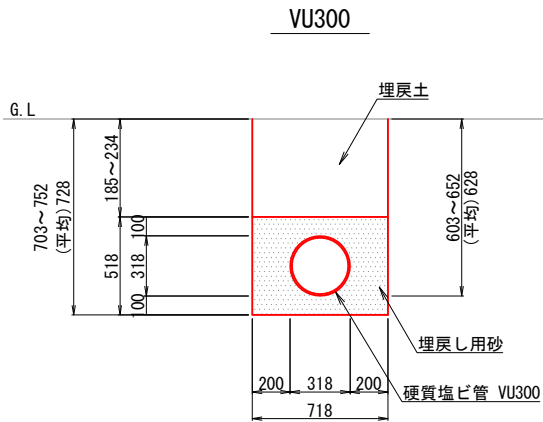
寸法表 (番号は排水施設平面図参照)

番号	呼び名	B	W	b1	b2	h	t	H
①	300×300	500	50	400	500	300	50	445
②	300×400	500	55	410	510	400	50~150	545
③	300×500	500	55	410	510	500	50	645

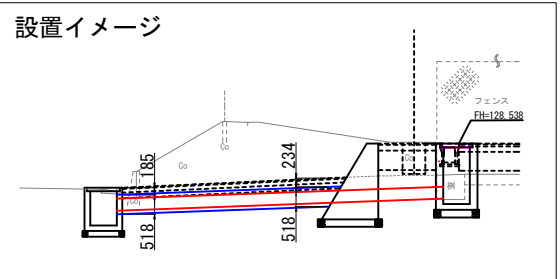
コンクリート蓋 S=1:10 (A1)  
S=1:20 (A3)



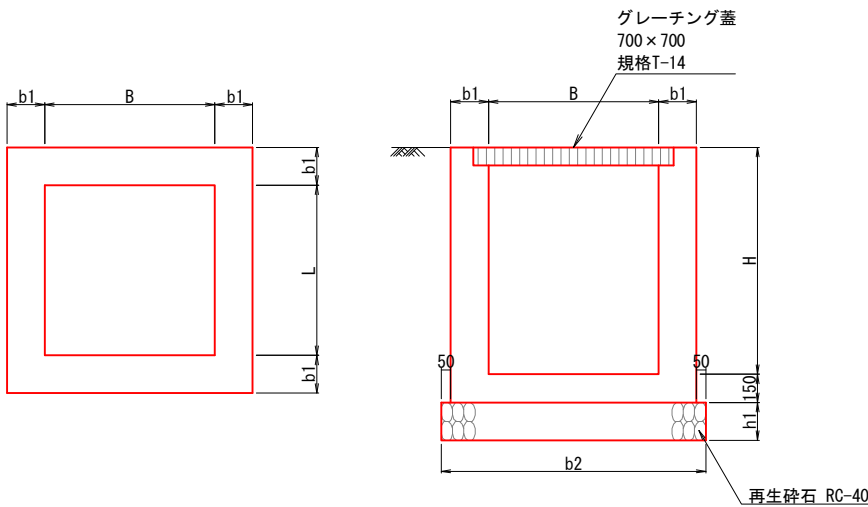
排水管 断面図 S=1:20 (A1)  
S=1:40 (A3)



設置イメージ



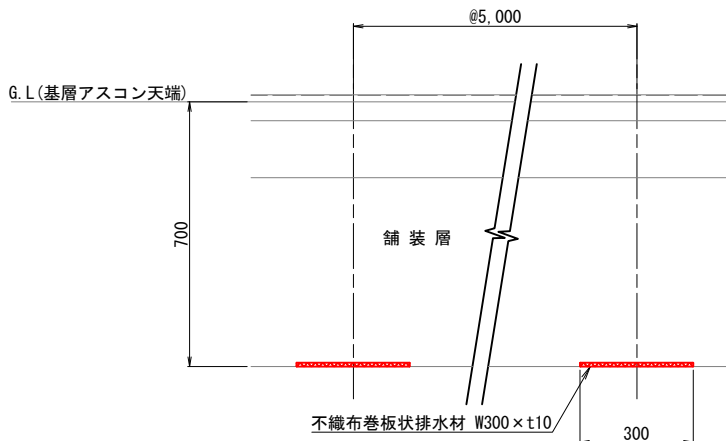
集水樹 S=1:20 (A1)  
S=1:40 (A3)



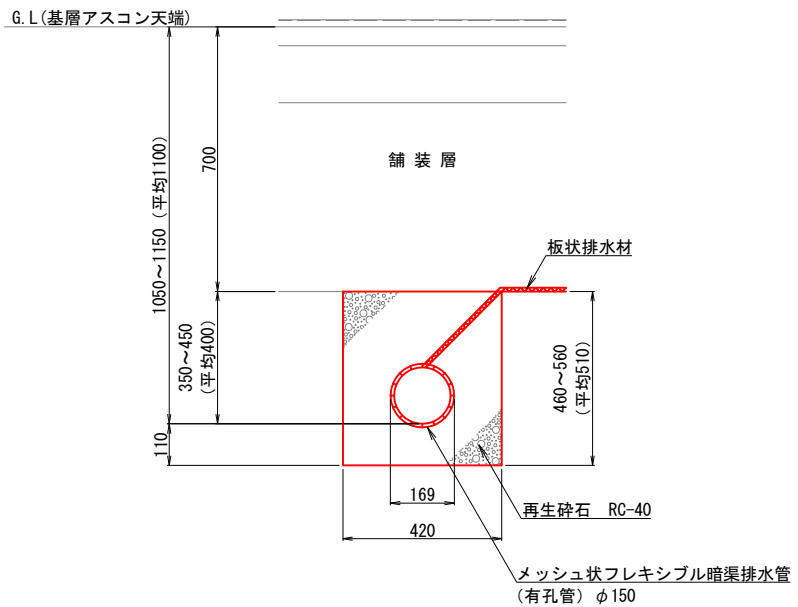
寸法表

呼び名	B	L	H	b1	b2	h1
集水樹1	700	700	800	150	1100	150
集水樹2	700	700	1600	200	1200	200
集水樹3	700	700	1000	150	1100	150
集水樹4	700	700	1200	200	1200	200

板状排水材 (FP-1) 断面図 S=1:10 (A1)  
S=1:20 (A3)

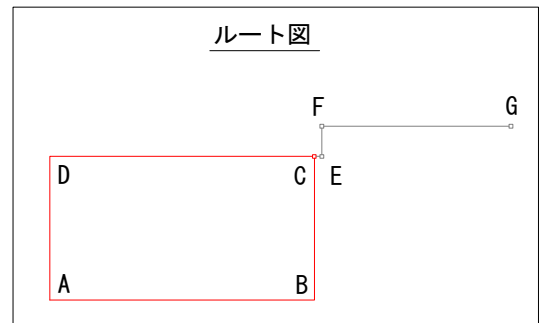
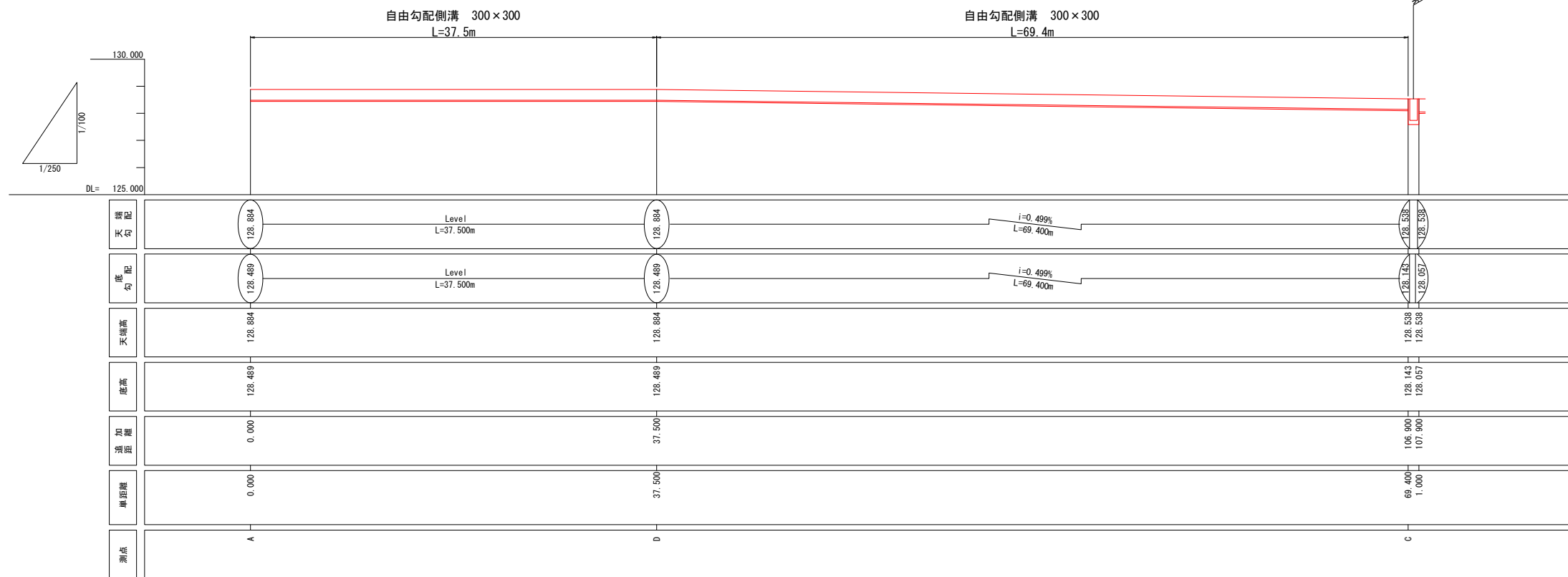
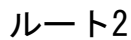


円形透水管 (FP-2) 断面図 S=1:10 (A1)  
S=1:20 (A3)



C-25

ルート1

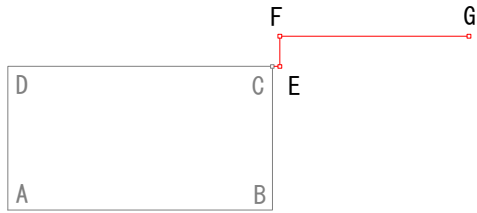


令和5年度 クレイニスト改修工事	
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
施工箇所	五戸町大字豊間内字地藏平 地内
雨水排水縦断面図(2)	縮尺 V=1:100 H=1:250 (A1) V=1:200 H=1:500 (A3)
図面番号	葉中
五 戸 町	
青 森 県	

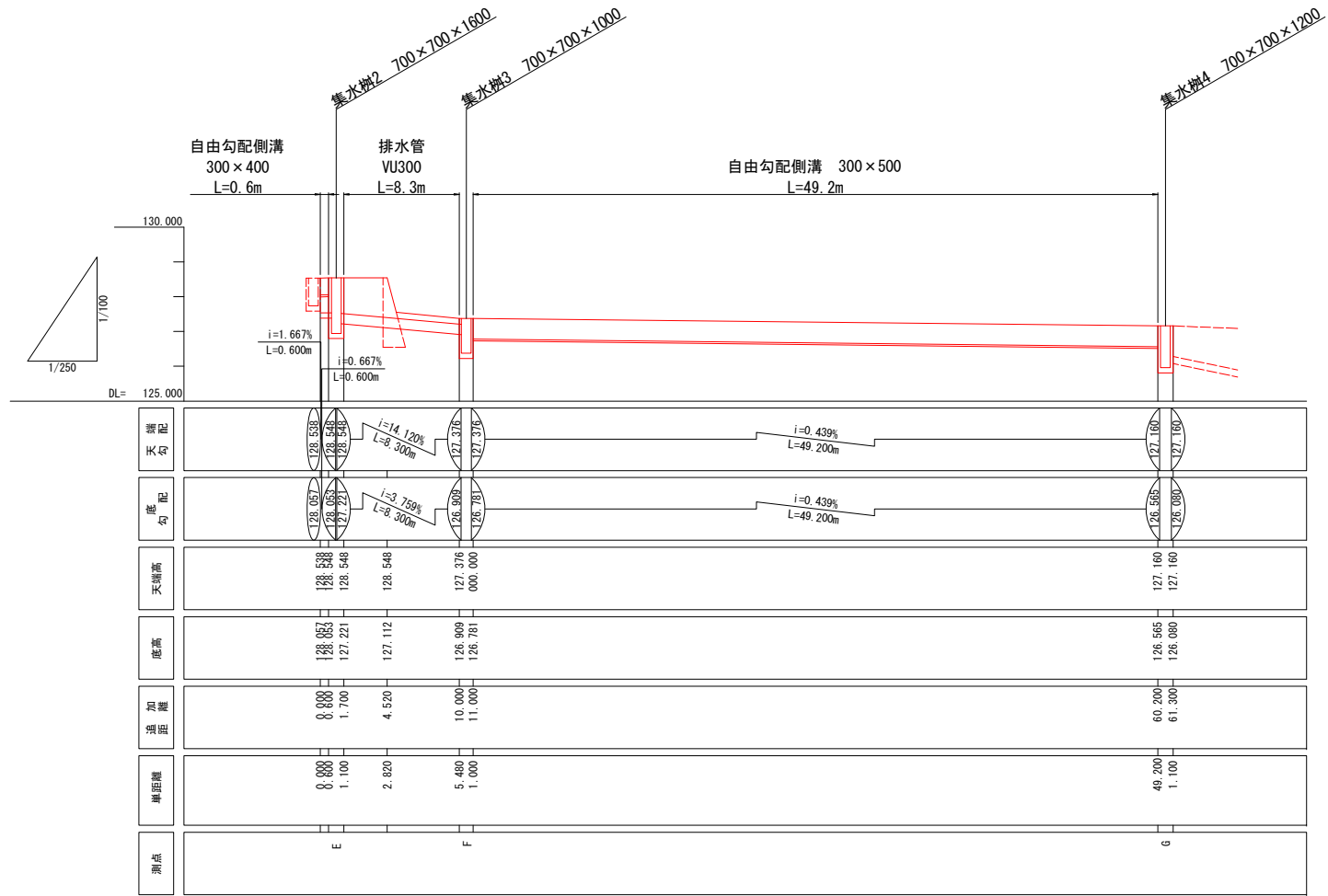
C-26

## 雨水排水縦断面図(2) V=1:100 H=1:250 (A1) V=1:200 H=1:500 (A3)

ルート図



ルート3



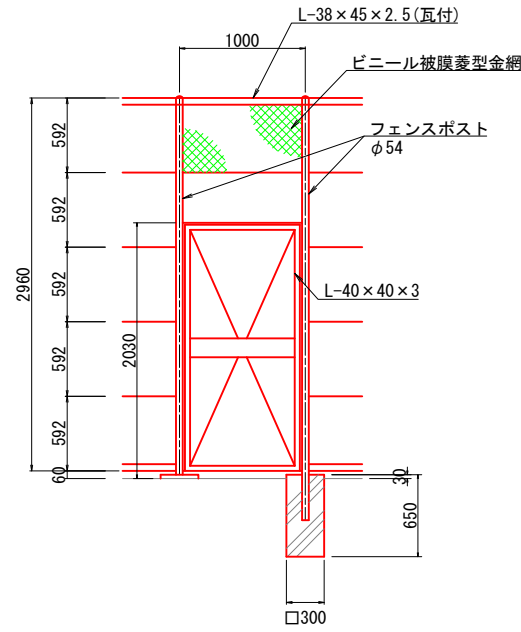


令和5年度 クレイニースト改修工事	
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
施工所	五戸町大字豊間内字地蔵平 地内
撤去構造図(1)	縮尺 図 示
図面番号	葉中
五 戸 町	
青 森 県	

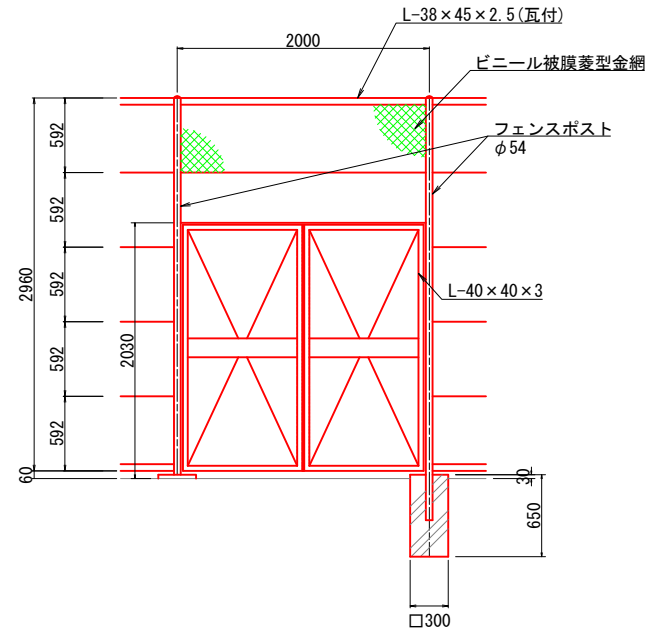
C-27

## 撤去構造図(1) S=図示

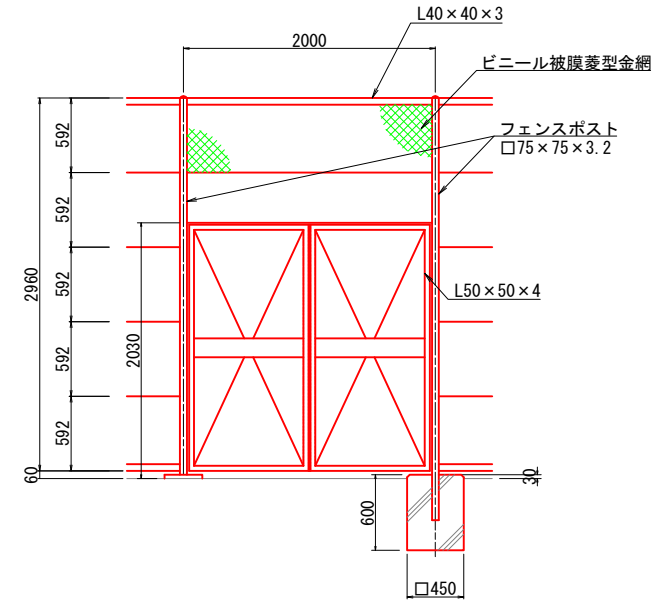
フェンス門扉1撤去 S=1:30 (A1)  
S=1:60 (A3)



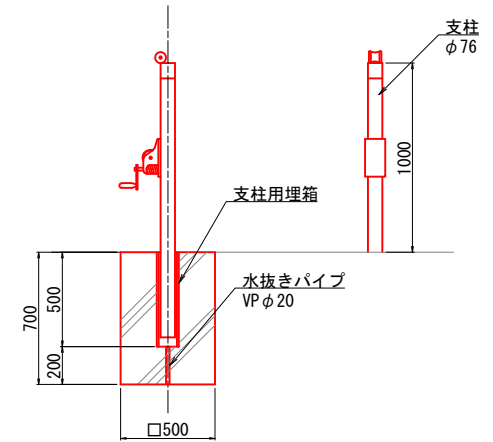
フェンス門扉2撤去 S=1:30 (A1)  
S=1:60 (A3)



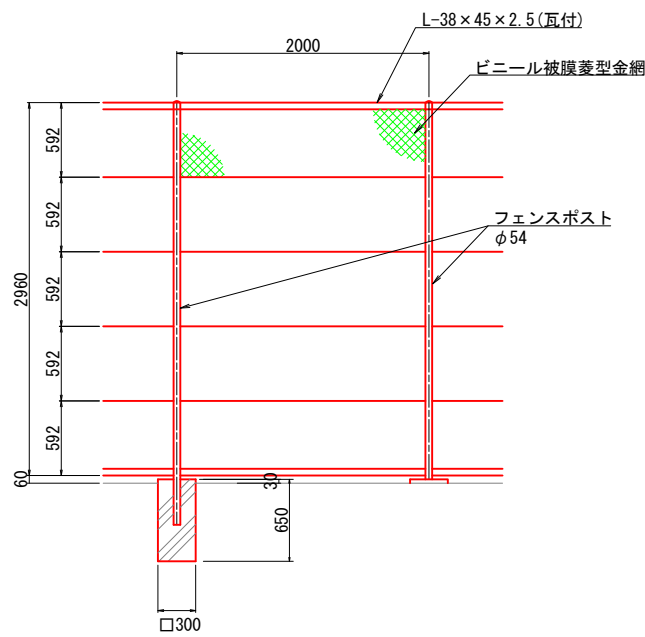
フェンス門扉3撤去 S=1:30 (A1)  
S=1:60 (A3)



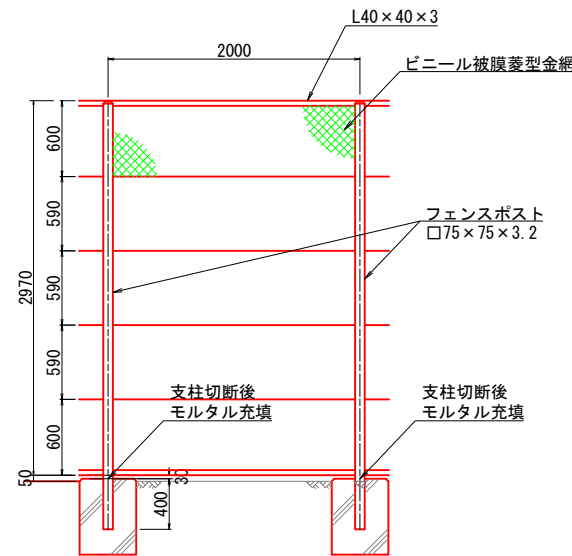
ネットポスト撤去 S=1:20 (A1)  
S=1:40 (A3)



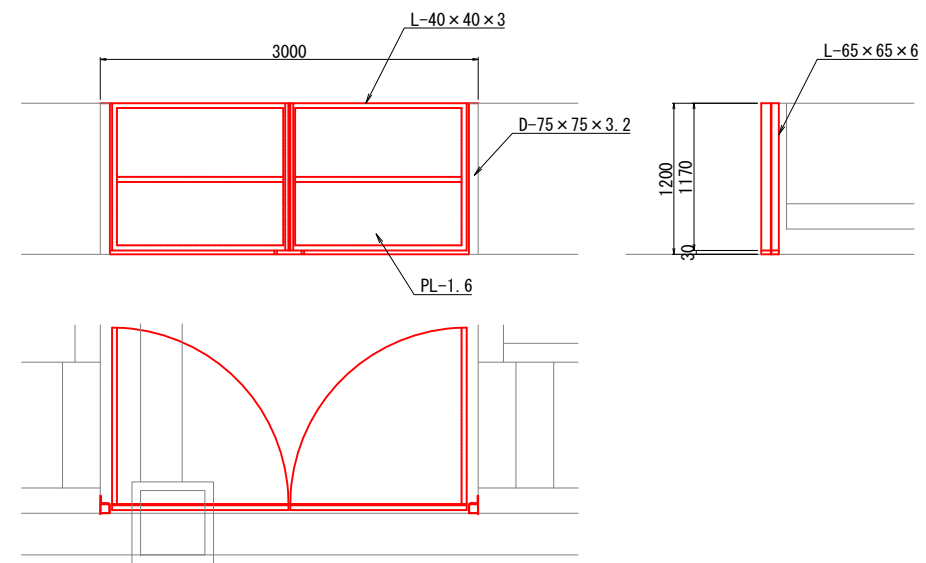
フェンス1撤去 S=1:30 (A1)  
S=1:60 (A3)



フェンス2撤去 S=1:30 (A1)  
S=1:60 (A3)



両開き門扉撤去 S=1:30 (A1)  
S=1:60 (A3)



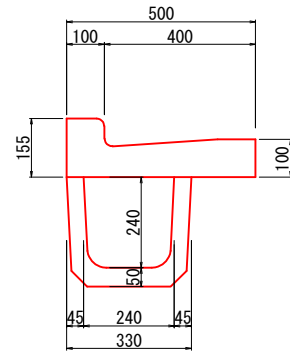
令和5年度	クレイニースト改修工事
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
河川	
施工所	五戸町大字豊間内字地蔵平 地内
撤去構造図(2)	縮尺 S=1:10 (A1) S=1:20 (A3)
図面番号	業中
五戸町	
青森県	

C-28

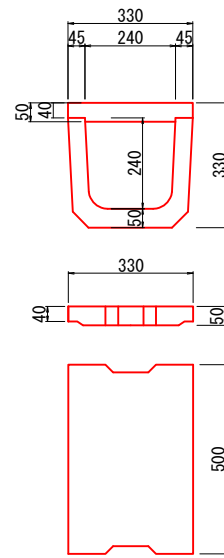
## 撤去構造図(2)

S=1:10 (A1)  
S=1:20 (A3)

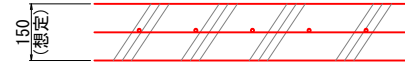
函渠型側溝撤去



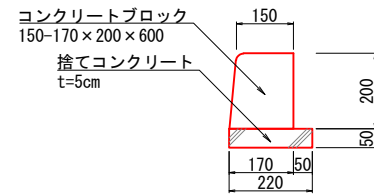
既存側溝撤去  
(US1-B-B 240)



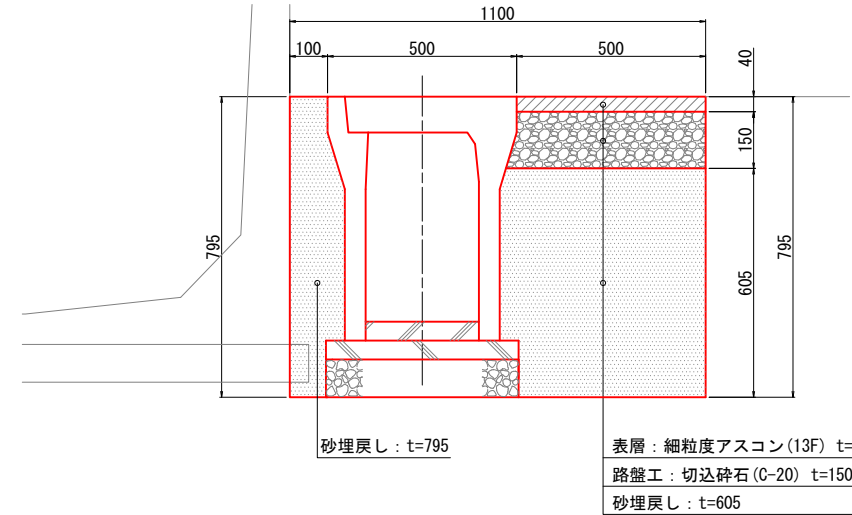
Co舗装撤去



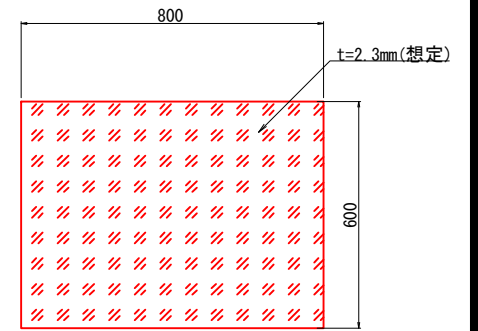
コンクリート縁石撤去



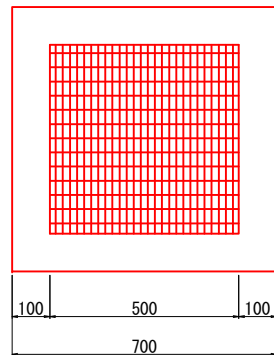
As舗装撤去復旧



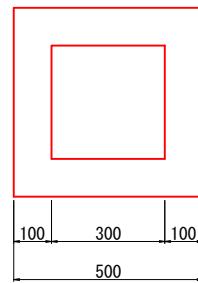
縞鋼板撤去  
(600×800)



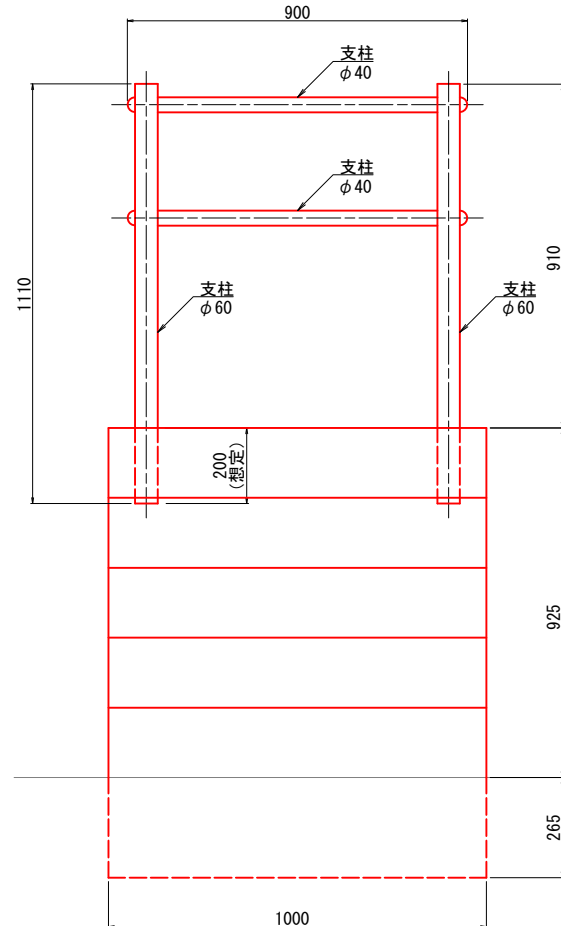
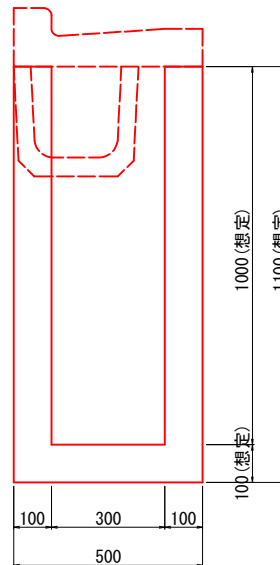
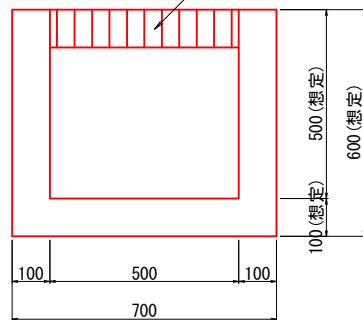
集水桝1撤去



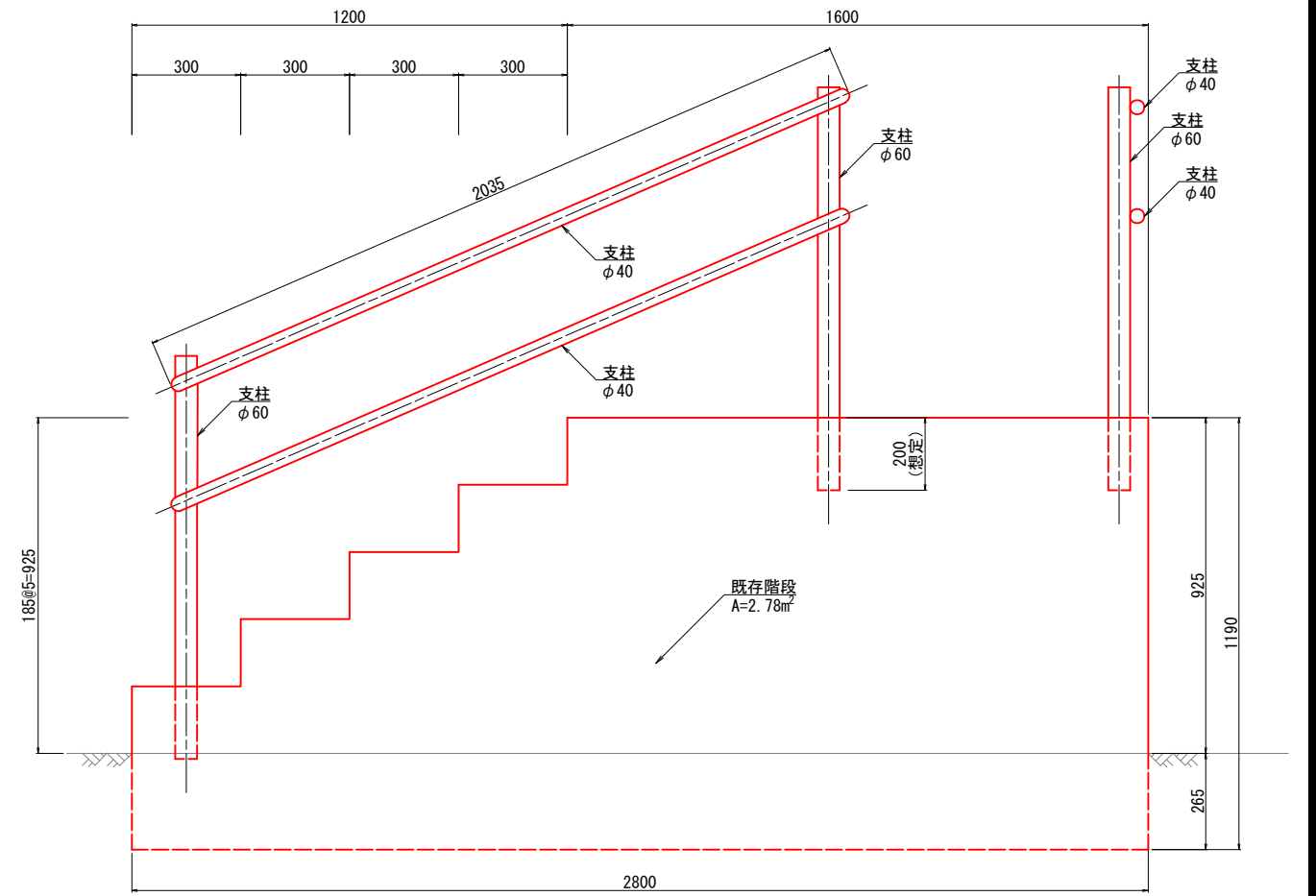
集水桝2撤去



グレーチング蓋



階段撤去



令和5年度 クレイニースコート改修工事	
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
施工所	五戸町大字豊間内字地蔵平 地内
給水設備平面図	縮尺 S=1:250 (A1) S=1:500 (A3)
図面番号	
五 戸 町	
青 森 県	

# 給水設備平面図

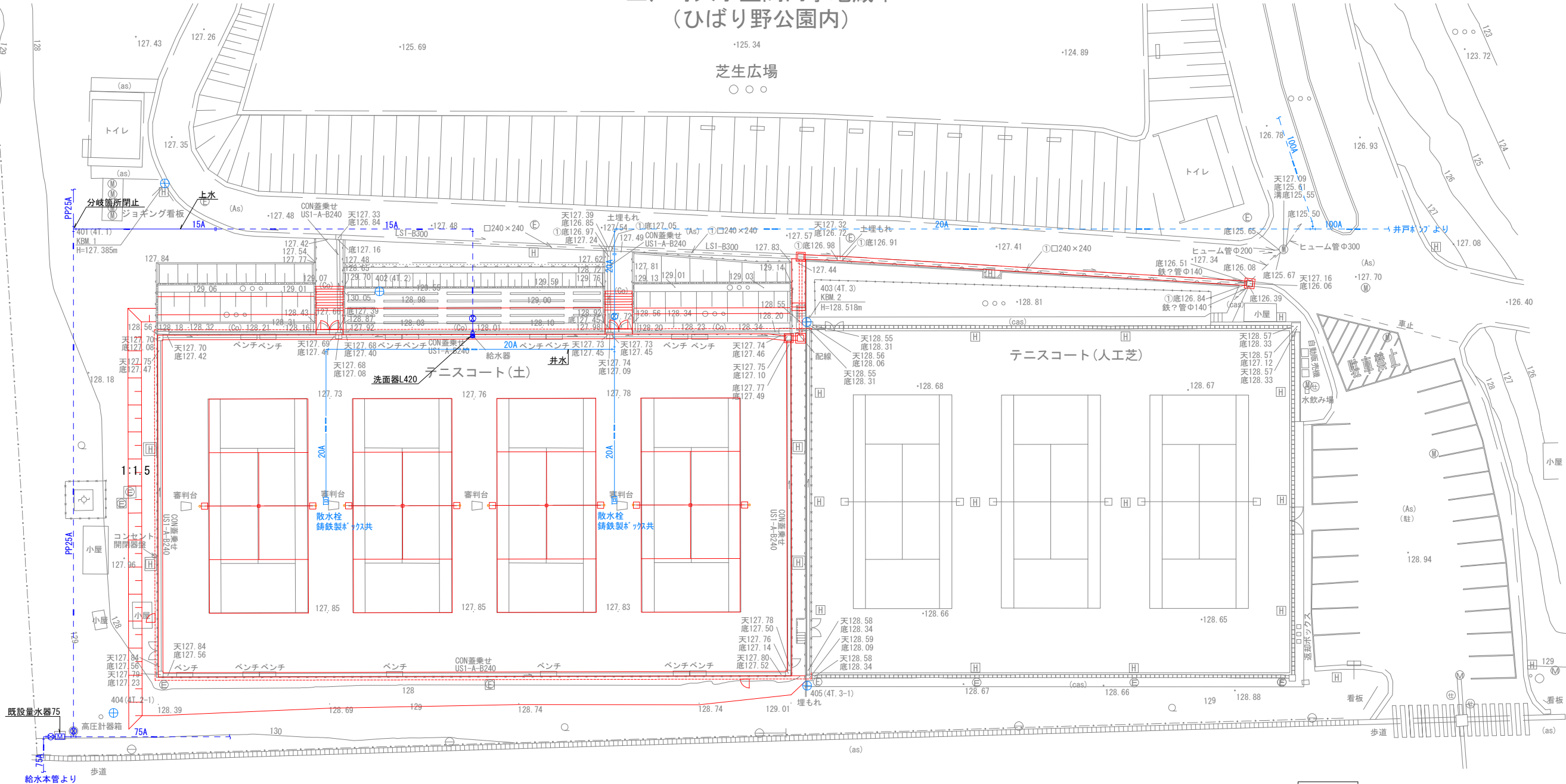
S=1:250 (A1)  
S=1:500 (A3)



M-1

## 五戸町大字豊間内字地蔵平 (ひばり野公園内)

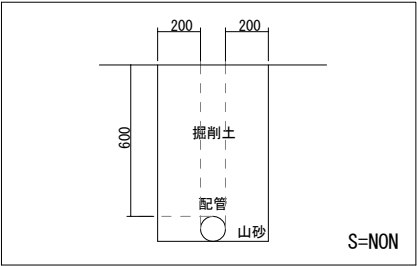
芝生広場



凡例	
名称	配管材料
給水管 (屋外)	塩化ビニル管 (VP)

- ※ 部分は既設そのまます。
- ※ 部分は撤去を示す。
- ※ 配管撤去後の残置管端部はキャップ又はプラグ止めとする。
- ※ 土工事後は現状復旧とする。(芝は再使用)

配管断面図



令和5年度 クレイトニスコート改修工事	
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
河川	
施工所	五戸町大字豊間内字地藏平 地内
特記仕様書	縮尺 NON SCALE
図面番号	葉中
五 戸 町	
青 森 県	

## クレイトニスコート改修工事 特記仕様書

### I. 工事概要

#### 1. 工事場所

五戸町大字豊間内字地藏平地内

#### 2. 建物概要

建物名称	構 造	階 数			建築基準法上の 延面積 (㎡)	消防法施行令 別表第1の区分	施設の種類	備考
		地上	地下	塔屋				
テニスコート								

#### 3. 工事種目（●印の付いたものを適用する。）

	工 事 種 目				備 考
	テニスコート			屋 外	
●電灯設備	改修一式				
○動力設備					
○電気自動車用充電設備					
○電熱設備					
○電保護設備					
○受変電設備					
○電力貯蔵設備					
○発電設備					
○構内情報通信網設備					
○構内交換設備					
○情報表示設備					
○映像・音響設備					
○拡声設備					
○誘導支援設備					
○テレビ共同受信設備					
○監視カメラ設備					
○駐車場管制設備					
○防犯・入退室管理設備					
○火災報知設備					
○中央監視制御設備					
○					
●構内配電線路	改修一式				外灯設備を含む
○構内通信線路					
○					
○					

#### 4. 指定部分

○なし

○あり 範囲： 工期：令和 年 月 日

### II. 工事仕様

#### 1. 共通仕様

（1）図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の下記仕様書のうち、●印が付いたものを適用する。

- 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和 年版）（以下「標準仕様書」という。）
- 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和 年版）（以下「改修標準仕様書」という。）
- 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和 年版）（以下「標準図」という。）

（2）機械設備工事を本工事に含む場合は、機械設備工事は機械設備の部の特記仕様書を適用する。

なお、機械設備の部の特記仕様書は（ / ）図による。

#### 2. 特記仕様

項目及び特記事項は、●印の付いたものを適用する。

章	項 目	特 記 事 項
一般共通事項	○適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ○ 風圧力 風速（V <sub>0</sub> = ） 地表面粗度区分（ ） ○ 積雪荷重 建設省告示第1455号における区域別表（ ） 東北地方整備局制定の営繕工事事業用電気工作物保安規程を適用する。
	○電気工事士	最大電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。
	●機材の品質等	（1）本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 （2）下表に機材名が記載された製造業者等は、次の①から⑥すべての事項を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承諾を受ける。 ただし、次の①から⑥すべての事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承諾を受けた場合は証明となる資料等の提出を省略することができる。 ① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③ 安定的な供給が可能であること。 ④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。

### ● 環境への配慮

### ○ 他工事との取合い

### ○ 耐震 施 工

### ○ 共通事項

### ○ 共通事項

機 材 名	製造業者等名
LED照明器具（一般屋内用に限る。）	
照明制御装置	
可変速運転用インバータ装置	
分電盤	
制御盤	
キュービクル式配電盤	
高圧スイッチギア（D形）	
高圧スイッチギア（P形）	
高圧交流遮断器	
高圧変圧器（特定機器）	
高圧進相コンデンサ	
高圧限流ヒューズ	
高圧負荷開閉器	
交流無停電電源装置	
太陽光発電装置（パワーコンディショナ及び系統連系保護装置）	
監視カメラ装置	
中央監視制御（監視制御装置）	

（1）本工事において、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）に基づく、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和4年2月閣議決定）」に定める特定調達品目「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準等を満たすものとする。

（2）建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。  
① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。  
② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。  
③ 接着剤は、可塑剤（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。  
④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

施工範囲 図面に特記なき場合は、「工事区分表」による。

（1）設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。  
ただし、重量1kN以下の一般機器については、製造者の指定する固定方法を採用する場合は個の限りではない。

①設計用水平地震力  
機器の重量〔kN〕に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。  
なお、特記なき場合は設計用標準水平震度は次のとおり。

	機器種別	特定の施設		一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
屋上及び塔屋	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6
地階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6

・上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。  
・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しない階とする。  
・水槽類には燃料小出槽を含む。  
・重要機器は次のものを示す。  
○ 配電盤 ○ 発電装置（防災用） ○ 直流電源装置  
○ 交流無停電電源装置 ○ 交換機 ○ 自動火災報知受信機  
○ 中央監視装置 ○ ○

②設計用鉛直地震力  
設計用水平地震力の1／2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

（3）横引き配管等の耐震支持は、施設の耐震安全性の分類に応じたものとする。

○ 75ℓ以上含有製品調査

### ○ 仮設工事

### ○ 電源周波数

### ○ はつり

### ○ 非破壊検査

### ● あと施工アンカー

### ● 撤去跡の補修

### ● 既存施設等の復旧

### ● 支持金物

・固定金具

### ○ 既存壁の改修

### ○ 総合動作試験

### ● 電線・ケーブル

### ● 厚銅電線管

### ● 合成樹脂製可とう管

### ● 電線本数、管路など

### ○ インサート

### ○ フラッシュプレート

### ○ フロアプレート

### ● 接地極の種類及び位置表示

### ○ 塗装

### ● 機器取付高さ

イ）撤去機器、器具等についてアスベスト含有製品調査を行い、監督職員に報告する。  
調査範囲（ ○ ○ ）  
調査方法（ ○型番確認の上、製造者へリテ） ○ ）  
ロ）下記のアスベスト含有製品の定性分析調査を行うものとし、採取部位及びサンプル数は監督職員と協議する。  
なお、調査にかかる費用は、 工事 別途 とする。

○（○○○○の部）特記仕様書による。  
○足場その他  
○別契約の関係受注者が定置したものは無償で利用できる。  
○本工事で設置する。  
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。  
○内部足場 種別 ○ 脚立、足場板等 ○  
○外部足場 種別 ○ A種 ○ B種 ○ C種 ○ D種 ○ E種  
防護シート ○ 設置する。 ○ 設置しない。

○材料、撤去材等の運搬方法（建築工事編2.2.1 表2.2.21による。）  
種別 ○ A種 ○ B種 ○ C種 ○ D種 ○ E種  
○仮設間仕切り  
種別 ○ A種 ○ B種 ○ C種  
○既設部分の養生  
● 行う（○ビニルシート等 ○）  
○行わない

50Hz

はつり工事は、事前に査走式埋設物調査を行い、監督職員に報告する。

イ）放射線透過検査等による埋設物の調査  
ロ）範囲は監督職員の指示によるものとし、費用は別途とする。

イ）あと施工アンカー 接着系アンカー（ 接着剤（有機系））  
金属拡張系アンカー（ 本体打込み式 ）  
ロ）試 験 性能確認試験 ○ 行う ○ 行わない  
施工後確認試験 ○ 行う ○ 行わない

機器撤去後の天井、壁及び床等の補修は既存仕上げと同等の補修とする。

施工に際し既存設備、施設等に損害を及ぼした場合は、原状に復旧する。

イ）屋外機器及び屋外の配管に使用する支持金物（ボルト類）はステンレス製（SUS304）とし、屋外機器のアンカーボルトのナットにはナットキャップ（樹脂製）を取り付ける。  
ロ）振動を伴う機器の支持金物のナットはダブルナットとする。

○下記要領の改修等は、製造者等による作業とする。  
○分電盤 ○ 制御盤 ○ 変電設備 ○  
○盤類の改修前と改修後に関連する器具類、回路等の動作確認試験を行い、試験成績書を監督職員に提出する。  
○盤類の工事完了後に、単線結線図の更新を行う。

各機器の個別運転後下記に下記の設備について総合動作試験を行い、試験成績書を監督職員に提出する。  
○ 照明制御装置 ○ 変電設備 ○ 電力貯蔵設備  
○ 発電設備 ○ 駐車場管制設備 ○ 防犯・入退室管理設備  
○ 中央監視制御設備 ○ ○

新設する電線類は、図面に「EM-○○」の記載がなくとも、EM電線、EMケーブルを使用する。

屋外、及び地下ビットで使用する厚銅電線管のうち特記のないものは「内外面溶融重合めっき（めっき付着量300g/㎡以上）」仕上げとする。

合成樹脂製可とう管はPＦ管（一重管）とし、温度による分類はタイプ-25とする。

分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは、監督職員の承諾を受けて、変更してもさしつかえない。

床版で断熱材打込み部分は、断熱材用インサートとする。

○ 金属製（ステンレス、新金属も含む） ○ 樹脂製

○ アルミ製 ○ 銅合金製  
水平調整付プレート（空腔防しリング付）とする。

図面に特記なき場合は、表1「接地極一覧表」による。

○居室に設置する分電盤は指定色塗装を施す。  
○下記部位に使用する、外面めっき電線管の露出配管には塗装を施す。（○居室 ○ ○ ○ ○）

○図面に特記なき場合は、表2「機器取付高さ」による。

○タンブラースイッチ  
○OAフロア用  
配線器具の査  
○ハズレジョイント用  
OAフロア  
○人感センサー用  
プレート  
○タテシタ付  
リモコンレ  
○LED照明器具  
○照度測定  
○照度測定  
（非常用の照明装置）  
○分電盤  
○制御盤  
ネーム付きとする。  
○アルミ製 ○ 樹脂製  
特記の無いハズレジョイント用OAフロアは次の仕様とする。  
2P15A（接地極付抜止形）×4コード3m（7φ×1付）通電表示灯付  
照明の人感センサー制御を行う部屋には、下記の注意プレートを設置する。  
材質：亚克力 文字：印刷文字 寸法：W=180mm程度、H=50mm程度  
参考文例：「人の動きを検知して点灯します。一定時間動きがなければ消灯しますので、その際は再度身体を動かしてください。」  
注意プレート設置室： ○ 便 所（計 枚） ○（計 枚）  
天井内に取付けるターミナルユニット付リモコンレレーの設置場所は、原則として点滅系統内の第1照明器具近傍とする。  
ただし、これによりがたい場合は監督職員と協議する。  
LED照明器具の制御装置記号が特記されていないものは「一般形（L N）」とする。  
一般照明の照度測定箇所は、下記によるものとし監督職員に報告する。  
○明るさセンサが設置される部屋は、センサ1個につき1箇所以上  
○明るさセンサが設置されない部屋は、工事全体で計 箇所以上  
非常用の照明装置の照度測定箇所は工事全体で計 箇所以上とし、監督職員に報告する。  
○分電盤の分枝回路に使用する配線用遮断器及び漏電遮断器は、JIS協約形の1Pサイズ（100V2P1E、200V2P2E）とする。  
○埋込形分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器4個以下の場合（P F 2 2）を1本、5個以上の場合（P F 2 2）を2本、天井まで立上げる。  
配管バンドとなる負荷には接地端子を設けない。

表1「接地極一覧表」			
接地極の種類は下記を標準としEBの長さは1,500mmとする。ただし、D=10は1,000mm、W=30は1,200mmとする。又、装柱機器及び屋外灯用接地極の埋設極は不要とする。			
接地の種類	記 号	接地抵抗値	接地極の規格、数量
○ 雷保護用接地	E L A	Ω以下	E P × 2
○ 雷保護用接地	E L A	Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 3連-1組
○ 共同 接地	E A E D E L A	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 3連-2組
○ 共同 接地	E A E C E D	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 3連-2組
○ A 種 接 地	E A	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 3連-2組
○ B 種 接 地	E B	Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 2
○ C 種 接 地	E C	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 3連-2組
● D 種 接 地	E D	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 1
○ 漏電遮断器回路	E F L	5.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 1
○ 構内交換機（橋用）	E t	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 3連-2組
○ 本配線盤の保安装置	E A t	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 3連-2組
○ 電話引込口の保安器	E L t	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 1
○ アンテナ保安器	E L t	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 1
○ 拡声増幅器	E D t	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 1
○ 防犯装置用	E S	Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 3連-1組
○			
○			
○ 測定用補助接地極	E O	——	E B（D=1.0又はW=3.0）× 1
○ 避雷器用（低圧用）	E L L	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 3連-2組
○ 避雷器用（高圧用）	E L H	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 3連-2組
○ 避雷器用（モズム用）	E M D	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 1

表2「機器取付高さ」			表3「機器取付高さ」					
機 器	測 点	取付高(mm)	機 器	測 点	取付高(mm)			
共通	積算用計器	地上～ 窓中心	1,800～2,000	電 話	集合保安装置箱	天井～上端	200	
	引き開閉器	床面～中心	1,800～2,200		端子盤(地下・室内)	床面～下端	300	
	分電盤	床面～中心	1,500 (上段1,900以下)		端子盤(EPSなど)	床面～中心	1,500	
	メータ(一般)	床面～中心	1,300		配付電話機	床面～中心	1,300	
	メータ(自動ドア)	床面～中心	1,300		配付カメラ(一般)	床面～中心	300	
	メータ(和室)	床面～中心	1,200		配付カメラ(和室)	床面～中心	150	
	コネクタ(一般)	床面～中心	300					
	コネクタ(和室)	床面～中心	150					
	コネクタ(台上)	床面～中心	150～200					
	コネクタ(屋根)	床面～中心	800～1,000					
灯	コネクタ(車庫)	床面～中心	1,300	時計形 表示	壁掛形時計	床面～中心	1,500 (上段1,900以下)	
	コネクタ(機械室)	床面～中心	500～1,000		壁掛時計	床面～中心	天井高×0.9	
	コネクタ(屋外)	地上～中心	1,000～1,300		壁掛時計	床面～中心	天井高×0.9	
	アラーム(一般)	床面～中心	2,100～2,300		壁掛表示盤	床面～中心	天井高×0.9	
	アラーム(諸語)	床面～中心	2,000～2,500		配付表情報	床面～中心	1,300	
	アラーム(諸上)	壁面～中心	150		ベル・ブザー・メータ	床面～中心	2,300	
	制御用メータ	床面～中心	1,300		配付カメラ(一般)	床面～中心	1,300	
	機器収容箱(EPS)	床面～中心	800		「ホビ」コネクタ(観音)	床面～中心	1,400	
	試験用接地端子箱	床面～下端	800		「ホビ」コネクタ(子機)	床面～中心	約1,350	
					配付カメラ(一般)	床面～中心	1,300	
動力	壁掛形制御盤	床面～中心	1,500 (上段1,900以下)	イ ン タ ー ホ ン	配付カメラ(一般)	床面～中心	1,300	
	閉閉器箱	床面～中心	1,500		配付カメラ(一般)	床面～中心	1,300	
	制御用メータ	床面～中心	1,300					
	機器収容箱	床面～中心	800					
電保護	接地端子箱	床面～中心	500	テ レ ビ	機器収容箱	天井～上端	200	
					機器収容箱(EPS)	床面～中心	1,500	
受電	接地端子箱	床面～中心	500	火災 報知	「ホビ」端子(一般)	床面～中心	300	
					「ホビ」端子(和室)	床面～中心	150	
誘導支援等				受 信 機	床面～操作部	800～1,500		
					副受信機	床面～操作部	800～1,500	
					機器収容箱	床面～操作部	800～1,500	
					受 信 機	床面～操作部	800～1,500	
					表示 灯	床面～中心	2,100	
				火 災 報 知	警報ベル	床面～中心	2,300	
	呼出しメータ (多機能利用)	床面～中心	900、400 (各1個)		液化石油ガス用	床面～上端	300	
	配付カメラ	床面～中心	1,100		都市ガス用(静置)	天井～上端	150	
	配付カメラ (玄関用機)	床面～中心	1,300		都市ガス用(車置)	床面～上端	300	
	配付カメラ (玄関用機)	床面～中心	1,100					
廊下表示灯 (電灯メータ付)	床面～中心	1,300	火 災 報 知					
メータ(車椅子用)	床面～中心	1,100						
コネクタ(車椅子用)	床面～中心	900						

E-2

## 工事概要

- 1、土・コンクリート部分、隣の人芝と区切り高さを盛り土します。
- 2、盛り土する事により、点灯盤・開閉器盤が低くなり土で嵩上げします。
- 3、既存幹線は、ケーブルケーブルで有りますので埋め殺しとし、配管ケーブルを新設します。
- 4、ハンドホールを1基新設します。一部既存ハンドホールを埋り土さまで嵩上げします
- 5、コンベント盤2面の内、1面は移設既用、1面は撤去します。
- 6、自衛隊売場用低圧分岐の電力量計・開閉器盤を嵩上げ、幹線を撤去更新します。

## 電気設備平面図

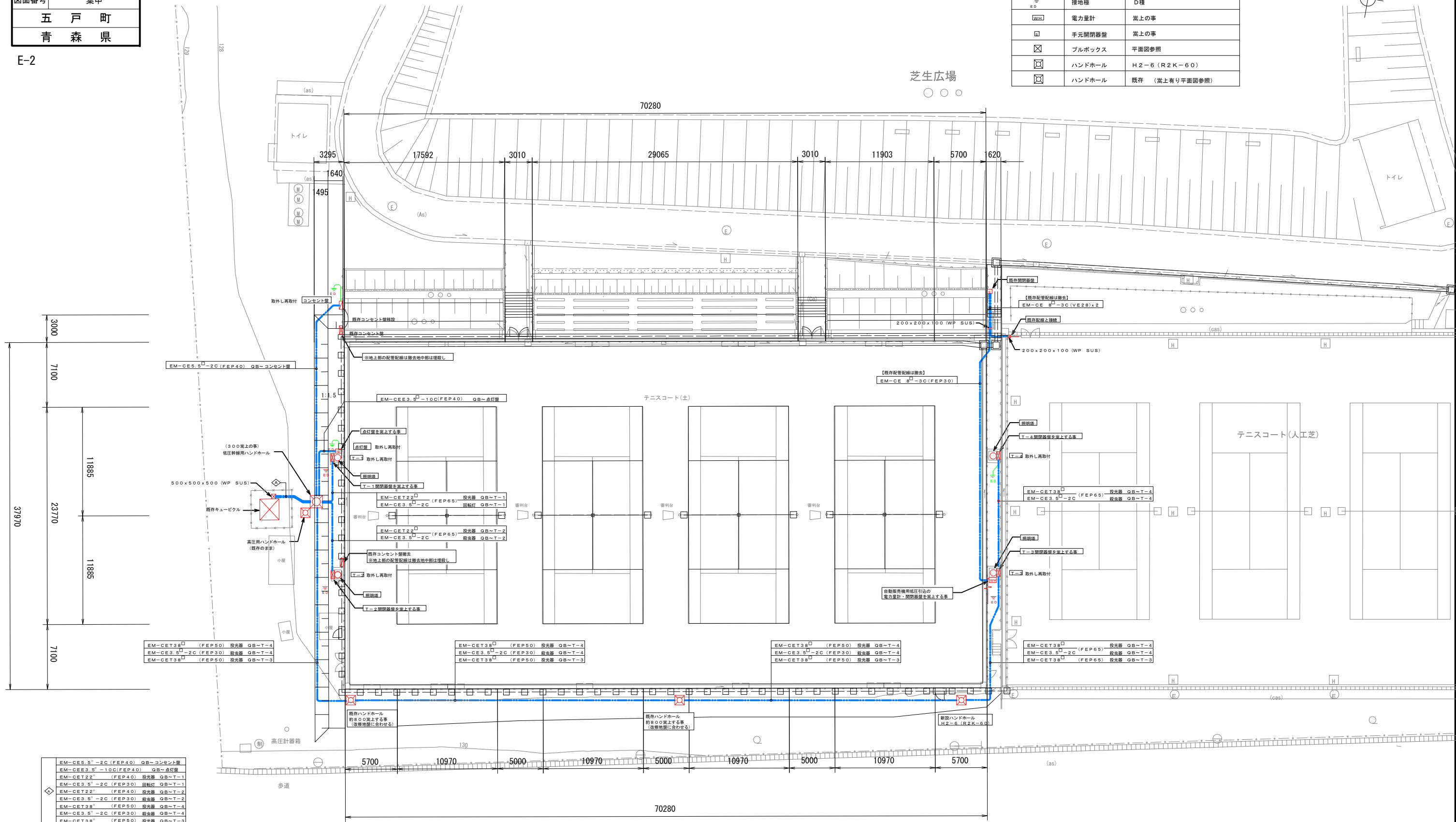
S=1:200 (A1)

S=1 : 400 (A3)

五戸町大字豊間内字地藏平  
(ひばり野公園内)

## 凡 例

記 号	名 称	備 考
○	照明塔	既存のまま
⊠	開閉器盤	嵩上の事
⌈a⌋	点灯盤	嵩上の事
⌈⊠⌋	コンセント盤	1面移設、1面撤去
≡ E O	接地極	D種
W11	電力量計	嵩上の事
⌈⊠⌋	手元開閉器盤	嵩上の事
⊠	プルボックス	平面図参照
⌈⊠⌋	ハンドホール	H2-6 (R2K-6 O)
⌈⊠⌋	ハンドホール	既存 (嵩上有り平面図参照)



EM-CE5.5°	-2C (FEP40)	QB-コンセント壁
EM-CEE3.5°	-10C (FEP40)	QB-点灯柱
EM-CE2.2°	(FEP40)	投光器 QB-壁1
EM-CE3.5°	-2C (FEP30)	回転灯 QB-壁1
EM-CE2.2°	(FEP40)	投光器 QB-壁2
EM-CE3.5°	-2C (FEP30)	救急車 QB-壁2
EM-CE3.8°	(FEP50)	投光器 QB-壁4
EM-CE3.5°	-2C (FEP30)	救急車 QB-壁4
EM-CE3.8°	(FEP50)	投光器 QB-壁3



令和5年度 クレイニースト改修工事	
工事番号	第 52 号
路線名	ひばり野公園
施工箇所	五戸町大字豊間内字地蔵平地内
電気設備詳細図	縮尺 S=1:20 (A1) S=1:40 (A3)
図面番号	業中
五戸町	
青森県	

E-3

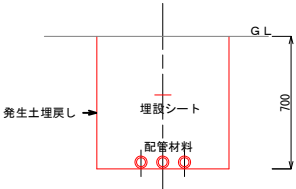
## 電気設備詳細図

S=1:20 (A1)  
S=1:40 (A3)

照明塔開閉器盤内容		
T-1	投光器用遮断器	MCB3P30A
	回転灯用遮断器	MCB2P20A
T-2	投光器用遮断器	MCB3P30A
	殺虫器用遮断器	MCB2P20A
T-3	投光器用遮断器	MCB3P30A
T-4	投光器用遮断器	MCB3P60A
	殺虫器用遮断器	MCB2P20A

コンセント盤内容		
	遮断器	MCB2P20A
	露出コンセント	2P15A-1

### 標準掘削断面図



### 既存開閉器盤取付図

### 改修後開閉器盤取付図

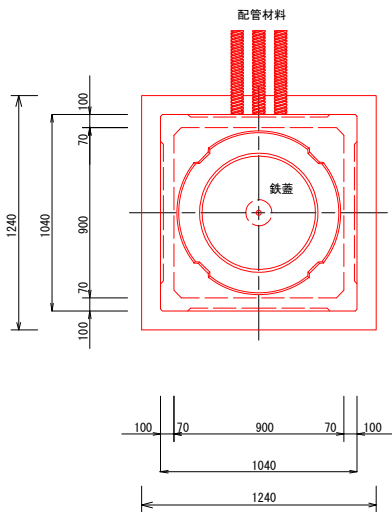
T-1 T-2

### 改修後開閉器盤取付図

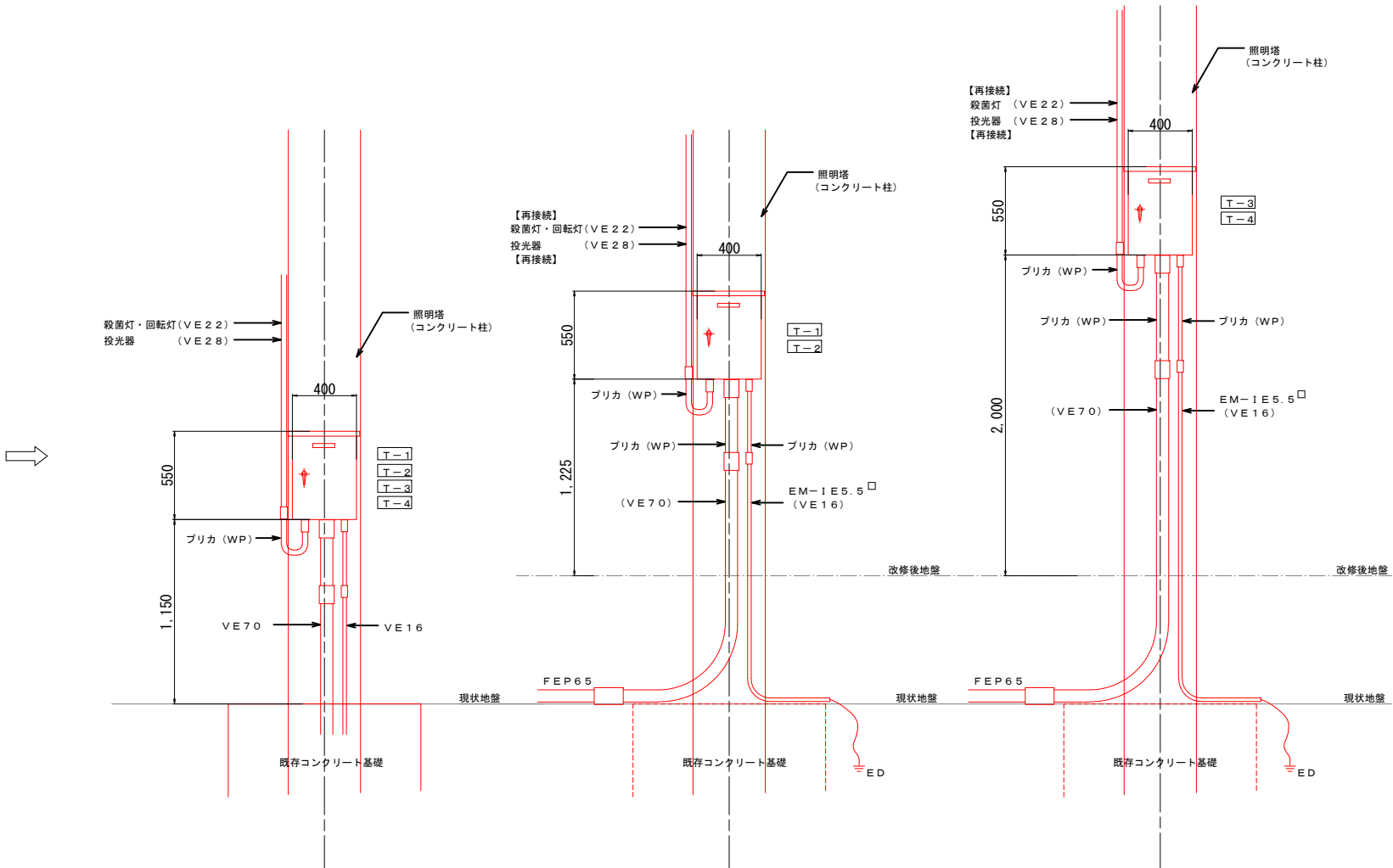
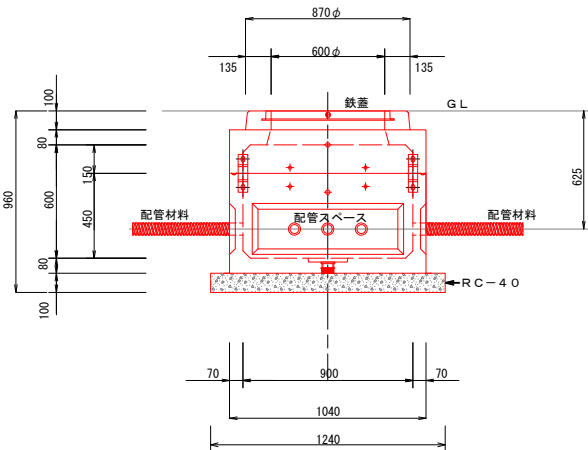
T-3 T-4

### 新設ハンドホール参考図

#### 平面図



#### 側面図



※点灯盤・コンセント盤も開閉器盤改修に準じて施工の事。